

2022年度 同志社女子大学大学院入学試験要項

博士課程（前期）・修士課程

文学研究科	英語英文学専攻 日本語日本文化専攻 情報文化専攻
国際社会システム研究科	国際社会システム専攻
看護学研究科	看護学専攻
生活科学研究科	生活デザイン専攻 食物栄養科学専攻

博士課程（後期）

文学研究科	英語英文学専攻 日本語日本文化専攻
看護学研究科	看護学専攻

博士課程

薬学研究科	医療薬学専攻
-------	--------

▼リンクボタンをクリックすると各ページへ移動します。

[○ 募集人員、各入学試験の詳細ページ案内](#)

[○ 入学試験日程](#)

[○ アドミッション・ポリシー](#)

博士課程（前期）・修士課程

[一般入学試験要項（第1次募集、第2次募集）](#)

[社会人入学試験要項（第1次募集、第2次募集）](#)

[本学卒業生対象社会人特別推薦入学試験要項（第1次募集、第2次募集）](#)

[外国人留学生入学試験要項](#)

博士課程（後期）

[一般入学試験要項](#)

[社会人入学試験要項](#)

[外国人留学生入学試験要項](#)

博士課程

[一般入学試験要項（第1次募集、第2次募集）](#)

[社会人入学試験要項（第1次募集、第2次募集）](#)

[本学卒業生対象社会人特別推薦入学試験要項（第1次募集、第2次募集）](#)

[外国人留学生入学試験要項（第1次募集、第2次募集）](#)

[○ コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法](#)

[○ 受験上の注意](#)

[○ 入学試験実施当日の対応について](#)

[○ 入学試験実施に関して感染症に罹患した受験者への対応について](#)

[○ 障がい等のある志願者の受験および修学上の要望について](#)

[○ 大規模自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置](#)

[○ 試験場案内](#)

[○ 学生納付金](#)

[○ 入学手続きの取り消しについて](#)

[○ 奨学金制度](#)

[○ キャンパスについてのお知らせ](#)

[○ 志願者の個人情報の保護について](#)

[○ 長期履修学生制度について〔博士課程（前期）・修士課程〕](#)

[○ 長期履修学生制度について〔看護学研究科看護学専攻 博士課程（後期）〕](#)

[○ 長期履修学生制度について〔薬学研究科医療薬学専攻 博士課程〕](#)

[○ 〈巻末〉出願書類 本学所定用紙 様式](#)

〈CONTENTS〉

- 募集人員、各入学試験の詳細ページ案内 [1](#)
- 入学試験日程 [2](#)
- アドミッション・ポリシー [4](#)

博士課程（前期）・修士課程

- 一般入学試験要項（第1次募集、第2次募集） [10](#)
- 社会人入学試験要項（第1次募集、第2次募集） [17](#)
- 本学卒業生対象社会人特別推薦入学試験要項（第1次募集、第2次募集） [24](#)
- 外国人留学生入学試験要項 [31](#)

博士課程（後期）

- 一般入学試験要項 [37](#)
- 社会人入学試験要項 [41](#)
- 外国人留学生入学試験要項 [45](#)

博士課程

- 一般入学試験要項（第1次募集、第2次募集） [48](#)
- 社会人入学試験要項（第1次募集、第2次募集） [51](#)
- 本学卒業生対象社会人特別推薦入学試験要項（第1次募集、第2次募集） [54](#)
- 外国人留学生入学試験要項（第1次募集、第2次募集） [57](#)
- コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法 [61](#)
- 受験上の注意 [62](#)
- 入学試験実施当日の対応について [63](#)
- 入学試験実施に関して感染症に罹患した受験者への対応について [63](#)
- 障がい等のある志願者の受験および修学上の要望について [64](#)
- 大規模自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置 [64](#)
- 試験場案内 [65](#)
- 学生納付金 [67](#)
- 入学手続きの取り消しについて [71](#)
- 奨学金制度 [71](#)
- キャンパスについてのお知らせ [71](#)
- 志願者の個人情報の保護について [71](#)
- 長期履修学生制度について〔博士課程（前期）・修士課程〕 [73](#)
- 長期履修学生制度について〔看護学研究科看護学専攻 博士課程（後期）〕 [79](#)
- 長期履修学生制度について〔薬学研究科医療薬学専攻 博士課程〕 [81](#)
- 〈巻末〉 出願書類 本学所定用紙 様式 [84](#)

【新型コロナウイルス感染症等に関する注意事項】

新型コロナウイルス感染症等への対応により、今後、入学試験について新たなお知らせが発生した場合は、随時本学 Web サイトの入試情報ページでお知らせします。

○ 2022年度 募集人員

研究科	専攻・課程	入学試験区分			
		一般	社会人	卒業生社会人 特別推薦【専願】	外国人留学生
文学研究科	英語英文学専攻 博士課程(前期)	8名	若干名	若干名	若干名
	日本語日本文化専攻 博士課程(前期)	10名	若干名	若干名	若干名
	情報文化専攻 修士課程	5名	若干名	若干名	若干名
国際社会システム研究科	国際社会システム専攻 修士課程	10名	若干名	若干名	若干名
看護学研究科	看護学専攻 博士課程(前期)	6名(助産学実践分野はうち3名) *特別推薦入試を含む			
生活科学研究科	生活デザイン専攻 修士課程	5名	若干名	若干名	若干名
	食物栄養科学専攻 修士課程 (食物栄養科学コース 臨床栄養学コース)	8名	若干名	若干名	若干名
文学研究科	英語英文学専攻 博士課程(後期)	4名	若干名		
	日本語日本文化専攻 博士課程(後期)	4名	若干名		若干名
看護学研究科	看護学専攻 博士課程(後期)	3名			
薬学研究科	医療薬学専攻 博士課程	2名			

○ 各入学試験の詳細ページ案内

研究科	専攻・課程	入学試験区分			
		一般	社会人	卒業生社会人 特別推薦【専願】	外国人留学生
文学研究科	英語英文学専攻 博士課程(前期)	p. 10	p. 17	p. 24	p. 31
	日本語日本文化専攻 博士課程(前期)				
	情報文化専攻 修士課程				
国際社会システム研究科	国際社会システム専攻 修士課程				
看護学研究科	看護学専攻 博士課程(前期)	p. 10	p. 17	p. 24	
生活科学研究科	生活デザイン専攻 修士課程	p. 10	p. 17	p. 24	p. 31
	食物栄養科学専攻 修士課程				
文学研究科	英語英文学専攻 博士課程(後期)	p. 37	p. 41		
	日本語日本文化専攻 博士課程(後期)	p. 37	p. 41		p. 45
看護学研究科	看護学専攻 博士課程(後期)	p. 37	p. 41		
薬学研究科	医療薬学専攻 博士課程	p. 48	p. 51	p. 54	p. 57

○ 2022年度 入学試験日程

・一般入学試験

研究科	専攻・課程	博士課程（前期）・修士課程・博士課程 第1次募集					博士課程（前期）・修士課程・博士課程 第2次募集 博士課程（後期）			
		出願期間	試験日	合格者 発表	入学手続金納入期限 第一次 第二次		出願期間	試験日	合格者 発表	入学手続金 納入期限
文学研究科	英語英文学専攻 博士課程(前期)	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	2022年 3月22日 (火)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月22日 (火)
	日本語日本文化専攻 博士課程(前期)									
	情報文化専攻 修士課程									
国際社会システム研究科	国際社会システム専攻 修士課程									
看護学研究科	看護学専攻 博士課程(前期)	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	(注1)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金) (注2)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月22日 (火)
生活科学研究科	生活デザイン専攻 修士課程	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	2022年 3月22日 (火)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月22日 (火)
	食物栄養科学専攻 修士課程									
文学研究科	英語英文学専攻 博士課程(後期)	/	/	/	/	/	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月9日 (水)	2月16日 (水)	3月22日 (火)
	日本語日本文化専攻 博士課程(後期)									
看護学研究科	看護学専攻 博士課程(後期)									
薬学研究科	医療薬学専攻 博士課程	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	2022年 3月22日 (火)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月22日 (火)

(注1) 助産学実践分野は2021年10月27日(水)、看護学研究分野は2022年3月22日(火)

(注2) 助産学実践分野のみ、第1次募集で募集人数(3名)を満たしたと判断される場合は、第2次募集は行いません。第2次募集を行わない場合は、2021年11月初旬までに本学 Web サイトの入試情報ページで公表します。

・社会人入学試験

研究科	専攻・課程	博士課程（前期）・修士課程・博士課程 第1次募集					博士課程（前期）・修士課程・博士課程 第2次募集 博士課程（後期）			
		出願期間	試験日	合格者 発表	入学手続金納入期限 第一次 第二次		出願期間	試験日	合格者 発表	入学手続金 納入期限
文学研究科	英語英文学専攻 博士課程(前期)	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	2022年 3月22日 (火)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月22日 (火)
	日本語日本文化専攻 博士課程(前期)									
	情報文化専攻 修士課程									
国際社会システム研究科	国際社会システム専攻 修士課程									
看護学研究科	看護学専攻 博士課程(前期)	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	(注1)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金) (注2)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月22日 (火)
生活科学研究科	生活デザイン専攻 修士課程	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	2022年 3月22日 (火)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月22日 (火)
	食物栄養科学専攻 修士課程									
文学研究科	英語英文学専攻 博士課程(後期)	/	/	/	/	/	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月9日 (水)	2月16日 (水)	3月22日 (火)
	日本語日本文化専攻 博士課程(後期)									
看護学研究科	看護学専攻 博士課程(後期)									
薬学研究科	医療薬学専攻 博士課程	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	2022年 3月22日 (火)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月22日 (火)

(注1) 助産学実践分野は2021年10月27日(水)、看護学研究分野は2022年3月22日(火)

(注2) 助産学実践分野のみ、第1次募集で募集人数(3名)を満たしたと判断される場合は、第2次募集は行いません。第2次募集を行わない場合は、2021年11月初旬までに本学 Web サイトの入試情報ページで公表します。

・ 本学卒業生対象社会人特別推薦入学試験【専願】

研究科	専攻・課程	博士課程（前期）・修士課程・博士課程 第1次募集					博士課程（前期）・修士課程・博士課程 第2次募集			
		出願期間	試験日	合格者発表	入学手続金納入期限		出願期間	試験日	合格者発表	入学手続金納入期限
						第一次	第二次			
文学研究科	英語英文学専攻 博士課程(前期)	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	2022年 2月18日 (金)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月7日 (月)
	日本語日本文化専攻 博士課程(前期)									
	情報文化専攻 修士課程									
国際社会システム研究科	国際社会システム専攻 修士課程									
看護学研究科	看護学専攻 博士課程(前期)	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	(注1)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金) (注2)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月7日 (月)
生活科学研究科	生活デザイン専攻 修士課程	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	2022年 2月18日 (金)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月7日 (月)
	食物栄養科学専攻 修士課程									
薬学研究科	医療薬学専攻 博士課程	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	2022年 2月18日 (金)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月7日 (月)

(注1) 助産学実践分野は2021年10月27日(水)、看護学研究分野は2022年2月18日(金)
(注2) 助産学実践分野のみ、第1次募集で募集人数(3名)を満たしたと判断される場合は、第2次募集は行いません。第2次募集を行わない場合は、2021年11月初旬までに本学 Web サイトの入試情報ページで公表します。

・ 外国人留学生入学試験

研究科	専攻・課程	博士課程 第1次募集					博士課程（前期）・修士課程・博士課程（後期） 博士課程 第2次募集				
		出願期間 (注1)	試験日	合格者発表	入学手続金納入期限		出願期間 (注1)	試験日	合格者発表	入学手続金納入期限	
						第一次	第二次				
文学研究科	英語英文学専攻 博士課程(前期)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	日本語日本文化専攻 博士課程(前期)										
	情報文化専攻 修士課程										
国際社会システム研究科	国際社会システム専攻 修士課程							2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月22日 (火)
生活科学研究科	生活デザイン専攻 修士課程										
	食物栄養科学専攻 修士課程										
文学研究科	英語英文学専攻 博士課程(後期)										
	日本語日本文化専攻 博士課程(後期)							2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月9日 (水)	2月16日 (水)	3月22日 (火)
薬学研究科	医療薬学専攻 博士課程	2021年 8月24日(火) ～8月31日(火)	9月9日 (木)	9月15日 (水)	10月5日 (火)	2022年 3月22日 (火)	2022年 1月14日(金) ～1月28日(金)	2月10日 (木)	2月16日 (水)	3月22日 (火)	

(注1) 出願方法により出願締切日や時間等が異なる場合があります。詳細は入学試験要項の「[4] 出願手続および試験日」で確認してください。

○ 同志社女子大学大学院 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

文学研究科

◇英語英文学専攻 博士課程（前期）

1. 教育・研究目的

広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力またはこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を培うことが博士課程（前期）の目的である。これに基づいて本専攻では、英語圏の文学・文化・言語・コミュニケーションの各分野をより細分化した形で深く学び、理解することを目的とする。また、グローバル化された世界において英語は共通言語としての役割をますます高めているが、コミュニケーション手段としてより高度の英語運用能力を獲得し、国際社会の発展に寄与することのできる人材の育成を目的とする。

2. 人材養成の指針

真の国際理解のためには、自国の文化と相手の文化に対する深い理解が必要不可欠である。そのためには幅広い知識の修得が必要であるが、それとともに視野の広い豊かな人間性を持つことが重要である。文学研究科英語英文学専攻博士課程（前期）は、本学の教育理念である良心教育を柱とするキリスト教主義、国際主義、リベラル・アーツ教育を体現する有能であり、かつ豊かな人間性を持つ英語教師あるいは英語を媒体に社会に貢献する人材の養成を目的とする。

3. 求める学生像

本専攻博士課程（前期）では上記の教育・研究目的を達成するために以下のような人物を求める。

- ① 英語圏の文学・文化・言語・コミュニケーションの各分野に高い関心と探究心を有する者。
- ② コミュニケーションの手段としての英語をより高度に運用する技術を習得したいという意欲を有する者。

◇英語英文学専攻 博士課程（後期）

1. 教育・研究目的

専門分野について研究者として自立して研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するのに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことが博士課程（後期）の目的である。これに基づいて本専攻では博士課程（前期）よりもさらに深く英語または英米文学を修め、国際的分野においても活躍できる高い専門的能力と深い教養・豊かな人格を備えた社会人の育成を目的とする。

2. 人材養成の指針

文学研究科英語英文学専攻博士課程（後期）は、より豊かな発想と、深い知識と鋭い分析力を持つだけでなく、本学の教育理念である良心教育を柱とするキリスト教主義、国際主義、リベラル・アーツ教育を体現する、各専門分野における研究者あるいは英語を媒体に社会に貢献する人材の養成を目的とする。

3. 求める学生像

本専攻博士課程（後期）では上記の教育・研究目的を達成するために以下のような人物を求める。

- ① 英米文学・英米文化・言語・コミュニケーションの研究領域において既に研究実績を持ち、独自の研究テーマを確立し、さらにそれを深く研究しようという意欲を持つ者。
- ② 英米文学・英米文化・言語・コミュニケーションに関する高度な知識を必要とする業務に従事する意欲を有する者。

◇日本語日本文化専攻 博士課程（前期）

1. 教育・研究目的

広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力またはこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を培うことが博士課程（前期）の目的である。これに基づいて本専攻では、日本文学・日本文化、日本語・日本語教育、音楽文化に関する知識や理論を、より高度なレベルで幅広く修得し、次世代に豊かな日本の文化遺産を継承することのできる人材を

育成することを目的とする。また「日本語」の教授に関する知見と技術の教育を通じて国際社会に寄与していくことのできる人材を育成することを目的とする。

2. 人材養成の指針

文学研究科日本語日本文化専攻博士課程（前期）は、専門に関する知識や理論の修得のみに終らず、歴史学・宗教学・文化人類学などの他分野の知識や理論の修得にも努め、学際的な視点で日本文化に対する幅広い教養と視野を持つ人材を育成すること、また良心教育を柱とするキリスト教主義、国際主義、リベラル・アーツ教育を基本的理念とする本学の教育理念にのっとり、人間に対する深い洞察と国際的な広い視野を持つ人材の養成を目的とする。

3. 求める学生像

本専攻博士課程（前期）では上記の教育・研究目的を達成するために以下のような人物を求める。

- ① 日本文学・日本文化，日本語・日本語教育，音楽文化に幅広い興味と探究心を有する者。
- ② 次世代に日本文化を継承しようとする意欲を有する者。
- ③ 外国に日本文学・日本文化，日本語・日本語教育，音楽文化を発信したいという希望を有する者。

◇日本語日本文化専攻 博士課程（後期）

1. 教育・研究目的

専門分野について研究者として自立して研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するのに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことが博士課程（後期）の目的である。これに基づいて本専攻では、①博士課程（前期）よりもさらに専門分野に関わる高度な研究能力と専門知識とを備えた研究者・教育者を養成すること、②日本語教育とその方法について研究開発できる能力を備えた研究者・教育者を養成すること、③国際的分野で活躍できる高い専門的能力と深い教養・豊かな人格を備えた社会人を育成することを目的とする。

2. 人材養成の指針

文学研究科日本語日本文化専攻博士課程（後期）は、本学の教育理念である良心教育を柱とするキリスト教主義、国際主義、リベラル・アーツ教育を生かした、バランスのとれた豊かな人間性を育て、各専門分野における学問を継承し深化させることのできる能力だけではなく、さらに新しいパラダイムによる日本文化研究を切り開くことのできる人材の養成を目的とする。

3. 求める学生像

本専攻博士課程（後期）では上記の教育・研究目的を達成するために以下のような人物を求める。

- ① 日本語，日本文学，日本文化史，芸術文化の研究領域において既に研究実績を持ち，独自の研究テーマを確立し，さらにそれを深く研究しようとする意欲を持つ者。
- ② 日本語，日本文学，日本文化史，芸術文化に関する高度な知識を必要とする業務に従事する意欲を有する者。

◇情報文化専攻 修士課程

1. 教育・研究目的

21世紀は「知識基盤社会」の時代であると言われる。このような時代を生きる人間の知的・文化的営為の探求には、従来の文化研究の枠組みを基にした新たな「情報文化」という視点が求められる。本専攻では、この現代的課題に「メディア文化」と「表現文化」という2通りのアプローチを有機的に結合して挑む。「メディア文化」分野では、人間に根本的な影響を与えるメディア、すなわち言語、テキスト、マスメディア、インターネット、都市などを研究対象とし、その多様性を踏まえながら、知的・文化的問題としてのメディアを探求する。「表現文化」分野では、情報発信の方法を創作と分析批評などを通して追究する。さらに、両分野に共通する基本的な知識としてメディアの理解、メディアによる表現、そしてその双方に共通する基盤である言語や認知に関連する知識、メディアの調査分析手法などを修得する。

2. 人材養成の指針

「メディア文化」分野と「表現文化」分野における研究を通じて、情報メディアに関わる高度な専

専門的知識を有するとともに、先端のメディアを駆使した表現力やプロデュース力を発揮することのできる専門的職業人を養成する。また、共通分野科目や他研究科・専攻科目の履修を通して幅広い視野と教養を獲得させ、グローバル化、絶え間ない技術革新、幅広い知識と柔軟な思考力に基づく判断の重視、性別や年齢を問わない参画といった社会変化に対応できるようにする。具体的には、マスコミ関連分野、広告関連分野や一般企業における広報・宣伝部門を担う人材をはじめ、IT 関連分野におけるシステム・エンジニア、プログラマー、またメディアを駆使したデザイナーやアーティストなどの芸術系分野、さらに情報メディア系教育分野など、多様な分野で活躍することのできる人材の育成を行い、広く現代のメディア社会の発展に寄与することを目指す。

3. 求める学生像

本専攻修士課程では上記の教育・研究目的を達成するために以下のような人物を求める。

- ・ 多様化するメディアと人や社会との関係について強い関心と探究心を持つ者。
- ・ メディア文化や表現文化分野における学術研究に強い関心を持つ者。
- ・ メディアを利用した表現や作品制作に強い意欲を持つ者。
- ・ 情報文化研究に取り組む上で必要となる基礎的知識を身に付けている者。

国際社会システム研究科

◇国際社会システム専攻 修士課程

1. 教育・研究目的

グローバル化が進展するこれからの日本社会にあって、国際社会に対する正しい知見に基づいた国際友好の進展は、不可避の条件である。国際社会の最大の目標である「共生」に至る道を探るために、「国際協力と国際交流」（文化・経済・環境政策面での国際協力と国際交流）「現代社会と文化」（各国・各地域の文化的多様性と社会の調和）「現代社会とこども」（教育的な面からの現代社会とこどもの関わり）という3分野を設定している。国際社会システム研究科は、国際的視点のもとに研究を進展させ、これら3分野にわたる総合的知見を身に付けた研究を進展させることで、高度な専門的職業人を育成することを教育目的としている。

2. 人材養成の指針

国際社会と国際交流に関する知見、及び現代社会の諸領域についての宗教学的、社会学的、心理学的、教育学的知識を学ぶことにより、国際問題や現代社会に関わる問題についての理解力と解決力を身に付け、これらを生かして国際機関・NPO、教育・研究職の他、多国籍企業、マスコミ・ジャーナリズム、自治体や企業の国際部門、初等教育または中等教育の現場で活躍できる人材の養成を目的とする。

3. 求める学生像

本研究科修士課程では上記の教育・研究目的を達成するために以下のような人物を求める。

- ① グローバルな諸問題に関心があり、国際化が人材形成や市民性に与える影響など、国際協力と国際交流に関する理論的、政策的な分析に関心を持つ者。
- ② グローバル化と文化の関連性に関心を持ち、地域文化、教育、思想などの研究を通じて現代社会の諸問題の解決に取り組む者。
- ③ こども・家族・教育・ジェンダーなどの問題に着目し、国際的な視野から諸問題を分析・解決しようとする者。

なお、十分な研究成果を挙げるためには、英語をはじめとする外国語運用能力が不可欠である。また社会科学に関連する科目群の学習を通じ、知識のみでなく論理的思考力を養っておくことが求められる。

薬学研究科

◇医療薬学専攻 博士課程

1. 教育・研究目的

大学院薬学研究科医療薬学専攻博士課程は、高度な薬学専門知識を総合的に身に付け、先端科学の基礎及び応用研究を通して、さまざまな薬学関連分野において自らが意欲的かつ創造性豊かに研究

を遂行できる高度専門薬剤師，基礎薬学分野や医療薬学分野の研究者，及びそのような人材を育成する指導者の養成を目的とする。

2. 人材養成の指針

本研究科博士課程は，先端的な科学技術に基づく薬学体系と高度化した薬物治療に基づく医療体系をつなぐ医療薬学の研究の実践によって，大学，研究所，医療機関，民間企業や地方自治体において基礎薬学及び医療薬学の研究者・教育者として，難治疾患の克服や医薬品の安全・適正使用などの社会的要請に応えるとともに，科学と医療の発展に寄与できる高度な専門性を有する人材の育成を目的とする。

3. 求める学生像

本研究科博士課程では，上記の目的を達成するために以下のような人物を求める。

- ① 高い倫理観を有し，研究能力を高める熱意を有する者。
- ② 基礎薬学あるいは臨床薬学領域において真理探究の情熱と忍耐力を有する者。
- ③ 医療現場における問題意識に基づいて創薬・医療・健康に関連する基礎科学の進歩の必要性を自覚し，知的リーダーシップを発揮することにより医療に貢献しようとする強い意欲を持つ者。
- ④ 知的好奇心に富み，異分野の知識を積極的に取り組む柔軟な姿勢を有し，国際的な視野にたって自ら学び続ける熱意を有する者。
- ⑤ 医療現場での勤労経験，特に薬剤師としての経験を持つ社会人であって，上記資質を持つ者。
- ⑥ 環境に配慮する心を持った者。

看護学研究科

◇看護学専攻 博士課程（前期）

1. 教育・研究目的

看護学研究科看護学専攻博士課程（前期）は，「看護学研究分野」と「助産学実践分野」を軸に，リサーチマインドを有し臨床における判断力や指導力，専門的知識と技術の向上・開発を目指す看護職者や，より精深な学識と研究能力を修得し教育研究者を目指す看護職者，そして，時代の流れに沿った医療環境の大きな変化に対応できる高度な助産学の知識・技術を有した助産師を育成することを目的とする。

2. 人材養成の指針

看護学研究科看護学専攻博士課程（前期）では，様々な健康レベルにある人々が，豊かで健やかな生活を確かに送れるように，理論と実践に基づいた研究能力およびエビデンスとナラティブを統合できる看護実践能力を備え，看護現象を探究し，看護学の発展と健康・福祉の向上に寄与できる人材を養成する。すなわち，看護実践の場で生じている課題について，論理的・創造的思考に基づいた解決方法を探究することができ，看護実践や教育・研究活動に対して積極的に取り組み，継続的な自己研鑽ができる人材を理想に掲げている。

3. 求める学生像

本研究科博士課程（前期）では，上記の目的を達成するために以下のような人物を求める。

- ① 看護師免許を保有し，看護職者としての基礎的な知識・技術，看護実践能力ならびに，修士論文を作成するために必要となる基礎的英語能力を有している者。
- ② 保健・医療・福祉をめぐる環境が大きく変化中，そうした環境を取り巻く様々な課題を，リサーチマインドをもって探究できる高度な看護実践者，研究者，教育者を目指す者。
- ③ 人々の健康生活に関わる看護学研究分野の進歩に貢献したいという情熱を持ち，新たな看護の開発に向けた研究に強い意欲のある者。
- ④ 高度な助産学の知識・技術の修得，創造的な助産実践に強い関心を持ち，次世代育成の視点からより良い助産ケアを学ぼうとする者。

◇看護学専攻 博士課程（後期）

1. 教育・研究目的

本課程は、博士課程（前期）での教育・研究をさらに深化させ、看護学の研究者として自立した研究活動を行うのに必要な高度な研究力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを基本的な理念として、看護実践に活用可能な理論の構築や方法の開発を目指し、科学的な思考に基づいた高度な研究・教育・実践活動を推進することのできる女性を育成する。これらの人材を社会に輩出することで、看護学の発展と健康・福祉の向上に寄与することを目的とする。

2. 人材養成の指針

本課程では、実践的で応用可能な看護学の理論の構築や方法を探究できる教育研究力を備え、指導的役割を担うことのできる人材として、教育研究、臨床や地域など多様なフィールドで活躍し、看護継続教育や学生の臨地実習に携わる看護職者、看護系大学教員等の次世代育成や看護学の発展に寄与できる女性を育成する。

3. 求める学生像

本課程では、上記の目的を達成するために以下のような人物を求める。

- ① 看護学を研究する者として、倫理観を備え、看護学研究の進展に貢献したいという情熱を有し、新たな看護の開発に向けた研究に強い意欲のある者。
- ② 看護学に関連する基礎的な研究能力を有し、自立して学修に取り組む姿勢を備えている者。
- ③ 保健・医療・福祉をめぐる環境が大きく変化中、そうした環境を取り巻く様々な課題解決のための看護実践に関連する理論の構築や方法の開発など、研究、教育、実践において、社会に貢献しようとする強い意欲を持つ者。

生活科学研究科

◇生活デザイン専攻 修士課程

1. 教育・研究目的

生活デザイン専攻には、生活全般を生活デザインとして見直すため、多様化する暮らしと、暮らしをとりまく環境のデザインを追求する「暮らしのデザイン分野」と、社会と共にあるこころのあり方を、暮らしの中の人間関係の視点から追求する「こころのデザイン分野」が設置されている。本専攻は、両分野を統合することにより、衣・食・住を中心に、暮らしに係わる経済・児童・倫理・こころ・福祉・環境問題に関する高度な専門知識と研究能力、デザイン能力及び実践能力を養成することを教育目的としている。本専攻の教育の特徴は、リベラル・アーツの精神に基づき、両分野の問題を多方面から考察・研究することにある。

2. 人材養成の指針

生活デザイン専攻は、修得した多岐にわたる高度な専門的知識と研究能力、デザイン能力や実践能力をもとに、「暮らしのスペシャリスト」（「暮らしのデザイナー」、「こころのデザイナー」）として多方面で活躍できる優れた人材の養成を目的とする。具体的には、暮らしに係わる企業（住居やアパレルなど）、暮らしや児童などに関する出版関係、国民生活センターや福祉団体などの行政機関や団体、大学・短大などの教育機関で活躍できる人材を養成する。また、家庭科の専修免許状も取得可能であり、中学・高校教員としても一層の活躍ができる。

3. 求める学生像

本専攻修士課程では上記の教育・研究目的を達成するために以下のような人物を求める。

- ① 来るべき時代の多様な価値観をもった人々が、共に暮らし、共に家族を形成してゆける「暮らしのデザイン」「こころのデザイン」を創造できる「暮らしのデザイナー」「こころのデザイナー」を目指す者。
- ② 「暮らし」をめぐる自然・社会・人間・文化・こころに関する高度な研究能力・デザイン能力及び実践能力を生かし、企業・行政・団体・学校などで高度の専門性を有した「暮らしのスペシャリスト」として活躍したい者。

◇食物栄養科学専攻 修士課程

1. 教育・研究目的

食物栄養科学専攻は、「食物栄養科学コース」と「臨床栄養学コース」からなる。「食物栄養科学コース」では、「食」に関する実験や調査により研究活動を展開することで、研究能力はもとより「食」についての高度な専門知識を兼ね備えた研究者や専門的職業人を養うことを教育目的としている。一方、「臨床栄養学コース」では、病態栄養学を中心とした講義科目、高度先進医療を実施している病院での1年間のインターンシップ（管理栄養士としての職場を有する者にとっては、各人の職場における研究活動）、医師と協力して行う病態栄養の症例研究などを通じて、高度で実践的な管理栄養士の知識と技術を磨くことを教育目的としている。

2. 人材養成の指針

食物栄養科学専攻両コースにおける人材養成は、他大学院（博士後期課程）への進学希望者に対する指導を含めながらも、主として修士課程修了をくぎりとしている。「食物栄養科学コース」を修了した学生は、研究能力や「食」についての高度な専門知識が要求される大学・短大の教員や企業の研究者として活躍できるよう養成する。このコースでは家庭科の専修免許状も取得可能であり、中学校・高等学校教員としても一層の活躍ができる。また、「臨床栄養学コース」を修了した学生は、臨床現場における多職種チーム医療の一員として医師らほかの専門職と連携し、高度な栄養管理を遂行できる管理栄養士として活躍できるよう養成する。特に、「臨床栄養学コース」は日本でも先駆けて食物栄養科学専攻に設けられたコースであり、本学生活科学部卒業生のみならず、キャリアアップを目指す現役管理栄養士が在籍している。

3. 求める学生像

本専攻修士課程各コースでは上記の教育・研究目的を達成するために以下のような人物を求める。

〈食物栄養科学コース〉

- ① 学部で身に付けた食品学・調理学・栄養学に関する知識や経験を踏まえ、さらに実験や調査により「食」に関する高度な専門知識と研究能力を獲得したいと望む者。
- ② 獲得した専門知識や研究能力を試験研究機関・食品企業での研究・開発や学校等での教育に生かすことを目指す者。

〈臨床栄養学コース〉

- ① 臨床栄養学を中心とした学部レベルの栄養学の知識や実習経験を踏まえ、臨床現場における管理栄養士としてのインターンシップを通して、さらに高度で実践的な知識を獲得したいと望む者。
- ② 医療などの現場における管理栄養士として就業している中で、自ら高度専門職業人として業務の質を向上させるために、より高度な知識や研究能力を獲得しようという意欲を持つ社会人。
- ③ 多職種チーム医療の中で医師ら他の専門職と連携し、高度な栄養管理技術を用いて医療に貢献できる管理栄養士を志す者。

2022年度 一般入学試験要項〔博士課程（前期）・修士課程） 文学研究科・国際社会システム研究科・看護学研究科・生活科学研究科

本学大学院の目的

本学大学院は、立学の精神に基づき学部の教育の基礎のうえに、学術の理論および応用を教授研究し、精深な学識と研究能力を養い、文化の進展に寄与する女性の育成を目的とする。

〔1〕研究科・専攻および募集人員

研究科	専攻	課程	募集人員
文学研究科	英語英文学専攻	博士課程（前期）	8名
	日本語日本文化専攻	博士課程（前期）	10名
	情報文化専攻	修士課程	5名
国際社会システム研究科	国際社会システム専攻	修士課程	10名
看護学研究科	看護学専攻	博士課程（前期）	6名(注1)
生活科学研究科	生活デザイン専攻	修士課程	5名
	食物栄養科学専攻 (食物栄養科学コース) (臨床栄養学コース)	修士課程	8名

(注1) 社会人・本学卒業生対象社会人特別推薦・特別推薦入学試験と合わせて6名、助産学実践分野はうち3名。

※各研究科の標準修業年限は2年です。ただし、職業を有している等の事情により標準修業年限である2年間は大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、1年を単位として3年以上最長6年で計画的に教育課程を履修し修了する長期履修学生制度があります。申請については、[73ページ](#)「長期履修学生制度について〔博士課程（前期）・修士課程〕」を確認してください。

※看護学研究科看護学専攻助産学実践分野〔博士課程（前期）〕のみ、第1次募集で募集人数（3名）を満たしたと判断される場合は、第2次募集は行いません。第2次募集を行わない場合は、2021年11月初旬までに本学 Web サイトの入試情報ページで公表します。

〔2〕出願資格

次の各号（1～10）のいずれかに該当する女子。

1. 大学を卒業した者、および2022年3月卒業見込みの者。
2. 学士の学位を得た者、および2022年3月取得見込みの者。
3. 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、および2022年3月修了見込みの者。
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、および2022年3月修了見込みの者。
5. 我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および2022年3月修了見込みの者。
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を得た者、および2022年3月取得見込みの者。
7. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者、および2022年3月修了見込み

の者。

8. 文部科学大臣の指定した者。
9. 大学在学者で2022年3月末までに在学期間が3年に達し、卒業必要単位数の5分の4以上を修得できる見込みの者（以下「飛び級」という）。
* 在学期間3年に休学期間は含むことはできません。
10. 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2022年4月1日現在において満22歳以上のもの。

※看護学研究科看護学専攻に出願する者は、看護師の免許取得者または、2022年3月31日までに取得見込みの者。

※生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕に出願する者は、管理栄養士の免許取得者または、2022年3月実施の管理栄養士国家試験を受験予定の者。

※出願資格10.による出願希望者は、入学資格審査を受けなければなりません。出願に先立ち出願開始日の1カ月前までに本学広報部入学課へ問い合わせてください。なお、看護学研究科看護学専攻については、巻末（[84ページ](#)以降）の大学院入学資格審査申請書〈看護学研究科用〉を確認の上問い合わせてください。

【出願にあたっての注意事項】

- ・ 事前に必ず別冊の「2022年度大学院入学試験 参考資料」に記載の課程修了要件を確認してください（長期履修学生制度を申請する場合は特に注意をしてください）。
- ・ 看護学研究科看護学専攻に出願する者は、確認事項がありますので出願に先立ち本学看護学部・看護学研究科事務室（TEL：0774-65-8818）へ必ず連絡してください。
- ・ 生活科学研究科食物栄養科学専攻に出願する者は、確認事項がありますので出願に先立ち本学生活科学部・生活科学研究科事務室（TEL：075-251-4211）へ必ず連絡してください。
特に〔臨床栄養学コース〕に出願する者で、2022年3月実施の管理栄養士国家試験を受験予定の者は、管理栄養士国家試験に不合格の場合、入学後、本学指定の施設における1年間のインターンシップ実習は受講できないため、2年間では修士課程を修了できない場合があります。

[3] 試験日・試験時間・科目・配点

・文学研究科 英語英文学専攻 博士課程（前期）

試験日		試験時間	9：00～10：00	10：30～11：30	13：00～
第1次募集	2021年 9月9日 (木)		研究分野の専門科目に関する小論文 (注1) 次の2分野について「英米文学」から4テーマ、「言語・コミュニケーション」から4テーマを出題します。そのうち専攻する分野のテーマを1つ選択し、論ずること。 [分野] ・英米文学 [イギリス文学、アメリカ文学] ・言語・コミュニケーション [言語学(英語学)、コミュニケーション論、応用言語学]	専門に関する読解力 次の2分野より1つを選択 (注2) [分野] ・英米文学 ・言語・コミュニケーション	面接
第2次募集	2022年 2月10日 (木)				

注1) 「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

注2) 「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外を選択した場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

・文学研究科 日本語日本文化専攻 博士課程（前期）

試験日		試験時間	9：00～10：00	10：30～12：00	13：30～
第1次募集	2021年 9月9日 (木)		英 語 (辞書使用可 [※])	次の2問に解答すること。(注) 1. 研究分野の専門科目に関する小論文 下記の4分野のうち、専攻する分野の2テーマから1つ選択し、論ずること。 【60点】	面接
第2次募集	2022年 2月10日 (木)			2. 研究分野に関する基礎的知識 下記の4分野のうち、専攻する分野の4項目から2つ選択し、説明すること。 【40点】 [分野] ・日本語学(日本語教育を含む) ・日本文学 ・日本文化史 ・芸術文化	
			【50点】		

※辞書は本研究科で用意したものを使用してください。

注) 「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

・文学研究科 情報文化専攻 修士課程

試験日		試験時間	9 : 00~10 : 00	10 : 30~11 : 30	13 : 00~
第1次募集	2021年 9月9日 (木)	英語 (辞書使用可 [※])	【50点】	研究分野の専門科目に関する小論文 次の2分野について各2テーマ、計 4テーマを出題します。そのうち1 テーマを選択し、論ずること。 〔分野〕 ・メディア文化 ・表現文化	面接
第2次募集	2022年 2月10日 (木)				

※辞書は本研究科で用意したものを使用してください。

・国際社会システム研究科 国際社会システム専攻 修士課程

試験日		試験時間	9 : 00~10 : 00	10 : 30~11 : 30	13 : 00~
第1次募集	2021年 9月9日 (木)	英語 (辞書使用可 [※])	【50点】	研究分野の専門科目に関する小論文 次の3分野について各2テーマ、計 6テーマを出題します。そのうち1 テーマを選択し、論ずること。 〔分野〕 ・国際協力と国際交流 ・現代社会と文化 ・現代社会とこども	面接
第2次募集	2022年 2月10日 (木)				

※辞書は本研究科で用意したものを使用してください。

・看護学研究科 看護学専攻 博士課程 (前期)

試験日		試験時間	9 : 00~10 : 00	10 : 30~12 : 00	13 : 30~
第1次募集	2021年 9月9日 (木)	英語 (辞書使用可 [※])	【50点】	〈看護学研究分野〉 研究分野の専門科目に関する小論文(注1) 【100点】 次の専攻する領域のテーマから1つ 選択し、論ずること。 〔領域〕 ・臨床看護学領域 ・広域看護学領域	面接 (研究分 野等に関 する事項 について)
第2次募集 (注2)	2022年 2月10日 (木)			〈助産学実践分野〉 研究分野の専門科目に関する小論文 【50点】と基礎的知識【50点】につ いて出題します。	

※辞書は本研究科で用意したものを使用してください。

注1) 「研究分野希望調査書」の研究分野・領域欄に記入された分野・領域以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

注2) 助産学実践分野のみ、第1次募集で募集人数(3名)を満したと判断される場合は、第2次募集は行いません。第2次募集を行わない場合は、2021年11月初旬までに本学 Web サイトの入試情報ページで公表します。

・生活科学研究科 生活デザイン専攻 修士課程

試験日		試験時間	9:00~10:00	10:30~11:30	13:00~
第1次募集	2021年 9月9日 (木)	英語 (辞書使用可 [※])	【50点】	研究分野の専門科目に関する小論文(注) 次の2分野のうち、専攻する分野の テーマから1つ選択し、論ずること。 〔分野〕 ・くらしのデザイン ・こころのデザイン	面接
第2次募集	2022年 2月10日 (木)				

※辞書は本研究科で用意したものを使用してください。

注)「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

・生活科学研究科 食物栄養科学専攻 修士課程

試験日		試験時間	9:00~10:00	10:30~12:00	13:30~
第1次募集	2021年 9月9日 (木)	英語 (辞書使用可 [※])	【50点】	研究分野の専門科目に関する小論文 次の3分野について各2テーマ、計 6テーマを出題します。そのうち、 2テーマを選択し、論ずること(た だし、研究を希望する分野のテーマ から1つは選択すること)。 〔分野〕 ・栄養学 ・食品学 ・調理学	面接
第2次募集	2022年 2月10日 (木)				

※辞書は本研究科で用意したものを使用してください。

[4] 出願手続および試験日

〈出願期間および試験日〉

	出 願 期 間	試 験 日
第1次募集	2021年8月24日(火)~8月31日(火)〈8月31日の消印有効〉	2021年 9月9日(木)
第2次募集	2022年1月14日(金)~1月28日(金)〈1月28日の消印有効〉	2022年 2月10日(木)

※看護学研究科看護学専攻助産学実践分野〔博士課程(前期)〕のみ、第1次募集で募集人数(3名)を満たしたと判断される場合は、第2次募集は行いません。第2次募集を行わない場合は、2021年11月初旬までに本学 Web サイトの入試情報ページで公表します。

〈出願先〉同志社女子大学 広報部入学課（京田辺キャンパス）

〈出願書類〉

次の書類を本学所定の「出願用封筒」を使用し、必ず速達の簡易書留で出願期間内（消印有効）に郵送してください（郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください）。

本学広報部入学課の窓口では一切受け付けません。なお、いったん提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

また、出願書類の受け取り状況に関する問い合わせには応じられません。郵便局の「郵便追跡サービス」を利用してください。

1. 入学志願票（本学所定用紙）
2. 写真1枚（志願票の所定欄に貼付してください。縦4cm×横3cm カラー）
※入学が許可された場合には、学生証用の写真として使用します。
3. 大学院調査書（本学所定用紙）
※本学出身者は不要です。「在学中の状況」は本人をよく知る指導教授等に記入してもらってください。
4. 卒業証明書または卒業見込証明書
「飛び級」受験者は在学する大学が発行する在学証明書を提出してください。
5. 最終出身大学の「成績証明書」〈厳封〉
6. 研究分野希望調査書（本学所定用紙：文学研究科・国際社会システム研究科・看護学研究科・生活科学研究科生活デザイン専攻）
専攻科目希望調査書（本学所定用紙：生活科学研究科食物栄養科学専攻）
7. 看護師免許証のコピー〈看護学研究科看護学専攻出願者のみ〉。なお、看護師養成施設卒業見込者は看護師養成課程単位修得見込証明書（またはそれに相当する証明書）
8. 管理栄養士免許または栄養士免許のコピー〈生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕出願者のみ〉。なお、管理栄養士養成施設卒業見込者は管理栄養士課程単位修得見込証明書（またはそれに相当する証明書）

※書類によっては取得に時間を要するものがありますので、早めに準備してください。

※長期履修学生制度を申請する場合は、別途申請書類の提出が同時に必要となります。[73ページ](#)「長期履修学生制度について〔博士課程（前期）・修士課程〕」を確認してください。

※3.6.については、巻末 [84ページ](#)以降に様式があります。

[5] 入学検定料および納入方法

〈入学検定料〉35,000円

〈納入方法〉次のいずれかの方法で手続してください。

① 銀行等を利用

1. 本学所定の入学志願票 **A票**・入学検定料領収書 **B票**・振込依頼書 **C票**（一連用紙）に、必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関（銀行等。ただし、ゆうちょ銀行（郵便局）では納入しないでください）に切り離さず持参し、納入してください。
2. 銀行収納印を必ず **A票** **B票** **C票** の3カ所に受けてください。
3. 納入後、**A票** **B票** に銀行収納印が押してあることを確認してください。**C票** は銀行等が保管します。
4. 納入後、**B票** は領収書となっていますので志願者本人が保管してください。

※ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。

② コンビニエンスストア（「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」、「セブン-イレブン」）を利用

[61ページ](#)の「コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法」を参照の上、手続してください。

なお、いったん納入された入学検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。

[6] 試験場

文学研究科(情報文化専攻) 国際社会システム研究科 看護学研究科	}	同志社女子大学 京田辺キャンパス (京都府京田辺市興戸)
文学研究科 (英語英文学専攻) 生活科学研究科 (日本語日本文化専攻)		同志社女子大学 今出川キャンパス (京都市上京区今出川通寺町西入)

[7] 合格者発表

第1次募集 2021年9月15日(水)

第2次募集 2022年2月16日(水)

合否結果は本人宛(送付先住所)に速達郵便で通知します。

合格者発表日の翌々日の正午現在で、郵便が未着の場合は、本学広報部入学課まで連絡してください。
なお、合否通知書未着以外の問い合わせには一切応じられません。

※長期履修学生制度申請者には、長期履修の可否を合格通知書とともに通知します。

※欠席や定められた試験を受験しなかった場合、合否判定対象外となります。その場合は、合否結果通知は行いません。

[8] 入学手続

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続金(67~68ページ参照)を納入期限内に納入してください。期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません(長期履修学生制度により長期履修を許可された場合は、許可された修業年限の学生納付金を参照してください)。

入学手続金の納入

〈入学手続金納入期限〉

第1次募集

〈第一次入学手続期限〉

2021年10月5日(火)

第一次入学手続金として入学金〔180,000円(本学出身者:90,000円)]を納入してください。

〈第二次入学手続期限〉

看護学研究科看護学専攻助産学実践分野:2021年10月27日(水)

上記以外:2022年3月22日(火)

第二次入学手続金を納入してください。

第2次募集

2022年3月22日(火)

入学手続金を一括して納入してください。

2022年度 社会人入学試験要項〔博士課程（前期）・修士課程） 文学研究科・国際社会システム研究科・看護学研究科・生活科学研究科

本学大学院の目的

本学大学院は、立学の精神に基づき学部の教育の基礎のうえに、学術の理論および応用を教授研究し、精深な学識と研究能力を養い、文化の進展に寄与する女性の育成を目的とする。

社会人入学試験制度の目的

- ・文学研究科、国際社会システム研究科、看護学研究科、生活科学研究科（生活デザイン専攻・食物栄養科学専攻〔食物栄養科学コース〕）

本学への入学を希望する研究意欲旺盛かつ社会的に豊かな経験を有する社会人を特別の選抜によって受け入れ、国際的視野に立って深い教養と円満な人格を備えた社会人の養成および高度職業人教育を目的とする。

- ・生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕

生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕では、臨床現場における管理栄養士・栄養士として有能な人材を養成する高度職業人教育を目的としている。このため特に臨床現場の経験がある社会人を特別の選抜によって受け入れ、病態栄養学など専門知識が臨床現場に還元されることを期するものである。

〔1〕研究科・専攻および募集人員

研究科	専攻	課程	募集人員
文学研究科	英語英文学専攻	博士課程（前期）	若干名
	日本語日本文化専攻	博士課程（前期）	
	情報文化専攻	修士課程	
国際社会システム研究科	国際社会システム専攻	修士課程	
看護学研究科	看護学専攻	博士課程（前期）	6名(注1)
生活科学研究科	生活デザイン専攻	修士課程	若干名
	食物栄養科学専攻 〔食物栄養科学コース〕 〔臨床栄養学コース〕	修士課程	

（注1）一般・本学卒業生対象社会人特別推薦・特別推薦入学試験と合わせて6名、助産学実践分野はうち3名。

※各研究科の標準修業年限は2年です。ただし、職業を有している等の事情により標準修業年限である2年間では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、1年を単位として3年以上最長6年で計画的に教育課程を履修し修了する長期履修学生制度があります。申請については、[73ページ](#)「長期履修学生制度について〔博士課程（前期）・修士課程〕」を確認してください。

※看護学研究科看護学専攻助産学実践分野〔博士課程（前期）〕のみ、第1次募集で募集人数（3名）を満たしたと判断される場合は、第2次募集は行いません。第2次募集を行わない場合は、2021年11月初旬までに本学 Web サイトの入試情報ページで公表します。

[2] 出願資格

- ・文学研究科、国際社会システム研究科、生活科学研究科 生活デザイン専攻・食物栄養科学専攻〔食物栄養科学コース〕

次の各号（1～2）のいずれかに該当する女子。

1. 入学時において4年制大学を卒業後、3年以上の社会経験を有する者。
2. 前項と同等の資格があると本学が認めた者。

※出願資格2.による出願希望者は、出願に先立ち出願開始日の1カ月前までに出願資格について本学広報部入学課へ問い合わせてください。

- ・看護学研究科

看護師免許を取得している者で、次の各号（1～2）のいずれかに該当する女子。

1. 入学時において4年制大学を卒業後、出願時まで3年以上の看護職（看護師、保健師、助産師のいずれかの免許を必要とする看護職）としての実務経験を有する者。
2. 前項と同等の資格があると本学が認めた者。

※出願資格2.による出願希望者は、出願に先立ち出願開始日の1カ月前までに出願資格について、巻末（84ページ以降）の大学院入学資格審査申請書〈看護学研究科用〉を確認の上本学広報部入学課へ問い合わせてください。

- ・生活科学研究科 食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕

次の各号（1～2）のいずれかに該当する女子。

1. 栄養士養成施設を卒業後、病院等において、出願時まで継続して3年以上管理栄養士として勤務している者。
2. 栄養士養成施設を卒業後、管理栄養士の資格を活かして出願時まで2年以上の勤務または社会活動の経験がある者。

【出願にあたっての注意事項】

- ・事前に必ず別冊の「2022年度大学院入学試験 参考資料」に記載の課程修了要件を確認してください（長期履修学生制度を申請する場合は特に注意をしてください）。
- ・看護学研究科看護学専攻に出願する者は、確認事項がありますので出願に先立ち本学看護学部・看護学研究科事務室（TEL：0774-65-8818）へ必ず連絡してください。
- ・生活科学研究科食物栄養科学専攻に出願する者は、確認事項がありますので出願に先立ち本学生活科学部・生活科学研究科事務室（TEL：075-251-4211）へ必ず連絡してください。特に〔臨床栄養学コース〕に「[2] 出願資格1.」により出願する者が入学後も勤務を続ける場合、入学後、本学指定の施設における1年間のインターンシップ実習の受講は不要となる場合がありますが、入学後に勤務を続けられない場合および、「[2] 出願資格2.」により出願する者は、入学後、本学指定の施設における1年間のインターンシップ実習の受講が必要となります。

[3] 試験日・試験時間・科目・配点

・文学研究科 英語英文学専攻 博士課程（前期）

試験日		試験時間	10:30~11:30	13:00~
第1次募集	2021年 9月9日(木)	英語の読解力テスト 【100点】		面接
第2次募集	2022年 2月10日(木)			

・文学研究科 日本語日本文化専攻 博士課程（前期）

試験日		試験時間	10:30~12:00	13:30~
第1次募集	2021年 9月9日(木)	次の2問に解答すること。(注) 1. 研究分野の専門科目に関する小論文 下記の4分野のうち、専攻する分野の2テーマから1つ選択し、論ずること。 【60点】 2. 研究分野に関する基礎的知識 下記の4分野のうち、専攻する分野の4項目から2つ選択し、説明すること。 [分野] ・日本語学（日本語教育を含む） ・日本文学 ・日本文化史 ・芸術文化 【40点】		面接
第2次募集	2022年 2月10日(木)			

注)「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

・文学研究科 情報文化専攻 修士課程

試験日		試験時間	10:30~11:30	13:00~
第1次募集	2021年 9月9日(木)	研究分野の専門科目に関する小論文 次の2分野について各2テーマ、計4テーマを出題します。そのうち1テーマを選択し、論ずること。 [分野] ・メディア文化 ・表現文化 【100点】		面接
第2次募集	2022年 2月10日(木)			

・国際社会システム研究科 国際社会システム専攻 修士課程

試験日		試験時間	10:30~11:30	13:00~
第1次募集	2021年 9月9日(木)	研究分野の専門科目に関する小論文 次の3分野について各2テーマ、計6テーマを出題します。そのうち1テーマを選択し、論ずること。 [分野] ・国際協力と国際交流 ・現代社会と文化 ・現代社会とこども 【100点】	面接	
第2次募集	2022年 2月10日(木)			

・看護学研究科 看護学専攻 博士課程(前期)

試験日		試験時間	9:00~10:00	10:30~12:00	13:30~
第1次募集	2021年 9月9日(木)	英語 (辞書使用可*) 【30点】	<看護学研究分野> 研究分野の専門科目に関する小論文(注1) 【120点】 次の専攻する領域のテーマから1つ選択し、論ずること。 [領域] ・臨床看護学領域 ・広域看護学領域 <助産学実践分野> 研究分野の専門科目に関する小論文【60点】と基礎的知識【60点】 について出題します。	面接 (研究分野および実務経験等に関する事項について)	
第2次募集(注2)	2022年 2月10日(木)				

※辞書は本研究科で用意したものを使用してください。

注1) 「研究分野希望調査書」の研究分野・領域欄に記入された分野・領域以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

注2) 助産学実践分野のみ、第1次募集で募集人数(3名)を満たしたと判断される場合は、第2次募集は行いません。第2次募集を行わない場合は、2021年11月初旬までに本学Webサイトの入試情報ページで公表します。

・生活科学研究科 生活デザイン専攻 修士課程

試験日		試験時間	10:30~11:30	13:00~
第1次募集	2021年 9月9日(木)	研究分野の専門科目に関する小論文(注) 次の2分野のうち、専攻する分野のテーマから1つ選択し、論ずること。 [分野] ・くらしのデザイン ・こころのデザイン 【100点】	面接	
第2次募集	2022年 2月10日(木)			

注) 「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

・生活科学研究科 食物栄養科学専攻〔食物栄養科学コース〕修士課程

試験日		試験時間	10:30~12:00	13:30~
第1次募集	2021年 9月9日(木)	研究分野の専門科目に関する小論文 次の3分野について各2テーマ、計6テーマを出題します。そのうち2テーマを選択し、論ずること(ただし、研究を希望する分野のテーマから1つは選択すること)。 [分野] ・栄養学 ・食品学 ・調理学 【100点(各50点)】		面接
第2次募集	2022年 2月10日(木)			

・生活科学研究科 食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕修士課程

試験日		試験時間	10:30~11:30	13:30~
第1次募集	2021年 9月9日(木)	研究分野の専門科目に関する小論文 【100点】		面接
第2次募集	2022年 2月10日(木)			

[4] 出願手続および試験日

〈出願期間および試験日〉

	出 願 期 間	試 験 日
第1次募集	2021年8月24日(火)~8月31日(火)〈8月31日の消印有効〉	2021年 9月9日(木)
第2次募集	2022年1月14日(金)~1月28日(金)〈1月28日の消印有効〉	2022年 2月10日(木)

※看護学研究科看護学専攻助産学実践分野〔博士課程(前期)〕のみ、第1次募集で募集人数(3名)を満たしたと判断される場合は、第2次募集は行いません。第2次募集を行わない場合は、2021年11月初旬までに本学 Web サイトの入試情報ページで公表します。

〈出 願 先〉同志社女子大学 広報部入学課(京田辺キャンパス)

〈出願書類〉

次の書類を本学所定の「出願用封筒」を使用し、必ず速達の簡易書留で出願期間内(消印有効)に郵送してください(郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください)。

本学広報部入学課の窓口では一切受け付けません。なお、いったん提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

また、出願書類の受け取り状況に関する問い合わせには応じられません。郵便局の「郵便追跡サービス」を利用してください。

1. 入学志願票(本学所定用紙)
2. 写真1枚(志願票の所定欄に貼付してください。縦4cm×横3cm カラー)
※入学が許可された場合には、学生証用の写真として使用します。
3. 最終出身学校の卒業証明書
4. 最終出身学校の「成績証明書」〈厳封〉
5. 履歴書(本学所定用紙)
6. 志望理由書(本学所定用紙)

7. 研究分野希望調査書（本学所定用紙：文学研究科・国際社会システム研究科・看護学研究科・生活科学研究科生活デザイン専攻）
 専攻科目希望調査書（本学所定用紙：生活科学研究科食物栄養科学専攻）
8. 研究計画書
 （本学所定用紙：生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕出願者のみ）
9. 看護師免許証のコピー（看護学研究科看護学専攻出願者のみ）
10. 管理栄養士免許のコピー（生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕出願者のみ）
11. 受験許可および就学承諾書（本学所定用紙）
 ＊勤務を継続しながら大学院に通学する場合のみ必要となります。
 ＊書類によっては取得に時間を要するものがありますので、早めに準備してください。
 ＊長期履修学生制度を申請する場合は、別途申請書類の提出が同時に必要となります。[73ページ](#)
 「長期履修学生制度について〔博士課程（前期）・修士課程〕」を確認してください。
 ＊5. 6. 7. 8. 11. については、巻末（[84ページ](#)以降）に様式があります。

[5] 入学検定料および納入方法

〈入学検定料〉35,000円

〈納入方法〉次のいずれかの方法で手続きしてください。

① 銀行等を利用

1. 本学所定の入学志願票 **A票** ・ 入学検定料領収書 **B票** ・ 振込依頼書 **C票**（一連用紙）に、必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関（銀行等。ただし、ゆうちょ銀行（郵便局）では納入しないでください）に切り離さず持参し、納入してください。
2. 銀行収納印を必ず **A票** **B票** **C票** の3カ所に受けてください。
3. 納入後、**A票** **B票** に銀行収納印が押してあることを確認してください。**C票** は銀行等が保管します。
4. 納入後、**B票** は領収書となっていますので志願者本人が保管してください。

※ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。

- ### ② コンビニエンスストア（「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」、「セブン-イレブン」）を利用
- [61ページ](#)の「コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法」を参照の上、手続きしてください。

なお、いったん納入された入学検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。

[6] 試験場

文学研究科(情報文化専攻)	}	同志社女子大学 京田辺キャンパス（京都府京田辺市興戸）
国際社会システム研究科		
看護学研究科		

文学研究科(英語英文学専攻)	}	同志社女子大学 今出川キャンパス（京都市上京区今出川通寺町西入）
日本語日本文化専攻		
生活科学研究科		

[7] 合格者発表

第1次募集 2021年9月15日（水）

第2次募集 2022年2月16日（水）

合否結果は本人宛（送付先住所）に速達郵便で通知します。

合格者発表日の翌々日の正午現在で、郵便が未着の場合は、本学広報部入学課まで連絡してください。

なお、合否通知書未着以外の問い合わせには一切応じられません。

※長期履修学生制度申請者には、長期履修の可否を合格通知書とともに通知します。

※欠席や定められた試験を受験しなかった場合、合否判定対象外となります。その場合は、合否結果通知は行いません。

[8] 入学手続

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続金（[67～68ページ](#)参照）を納入期限内に納入してください。期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません（長期履修学生制度により長期履修を許可された場合は、許可された修業年限の学生納付金を参照してください）。

入学手続金の納入

〈入学手続金納入期限〉

第1次募集

〈第一次入学手続期限〉

2021年10月5日（火）

第一次入学手続金として入学金〔180,000円（本学出身者：90,000円）〕を納入してください。

〈第二次入学手続期限〉

看護学研究科看護学専攻助産学実践分野：2021年10月27日（水）

上記以外：2022年3月22日（火）

第二次入学手続金を納入してください。

第2次募集

2022年3月22日（火）

入学手続金を一括して納入してください。

2022年度 本学卒業生対象社会人特別推薦入学試験要項〔博士課程(前期)・修士課程) 専願 文学研究科・国際社会システム研究科・看護学研究科・生活科学研究科

本学大学院の目的

本学大学院は、立学の精神に基づき学部の教育の基礎のうえに、学術の理論および応用を教授研究し、精深な学識と研究能力を養い、文化の進展に寄与する女性の育成を目的とする。

特別推薦入学試験制度の趣旨

この制度は、本学大学院の充実と同時に優秀な研究者および高度の専門的知識を有する人材育成の一助として、本学学部を優秀な成績で卒業し人物ともに優秀な者を対象に、その研究意欲の支援を目的に設けられたものである。

※「同志社女子大学大学院特別推薦学生奨学金」制度が設けられています。詳しくは別紙「応募要領」を確認してください。

社会人入学試験制度の目的

- 文学研究科、国際社会システム研究科、看護学研究科、生活科学研究科（生活デザイン専攻・食物栄養科学専攻〔食物栄養科学コース〕）

本学への入学を希望する研究意欲旺盛かつ社会的に豊かな経験を有する社会人を特別の選抜によって受け入れ、国際的視野に立って深い教養と円満な人格を備えた社会人の養成および高度職業人教育を目的とする。

- 生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕

生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕では、臨床現場における管理栄養士・栄養士として有能な人材を養成する高度職業人教育を目的としている。このため特に臨床現場の経験がある社会人を特別の選抜によって受け入れ、病態栄養学など専門知識が臨床現場に還元されることを期するものである。

〔1〕研究科・専攻および募集人員

研究科	専攻	課程	募集人員
文学研究科	英語英文学専攻	博士課程（前期）	若干名
	日本語日本文化専攻	博士課程（前期）	
	情報文化専攻	修士課程	
国際社会システム研究科	国際社会システム専攻	修士課程	
看護学研究科	看護学専攻	博士課程（前期）	6名(注1)
生活科学研究科	生活デザイン専攻	修士課程	若干名
	食物栄養科学専攻 〔食物栄養科学コース〕 〔臨床栄養学コース〕	修士課程	

（注1）一般・社会人・特別推薦入学試験と合わせて6名、助産学実践分野はうち3名。

※各研究科の標準修業年限は2年です。ただし、職業を有している等の事情により標準修業年限である2年間では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、1年を単位として3年以上最長6年で計画的に教育課程を履修し修了する長期履修学生制度があります。申請については、[73ページ](#)「長期履修学生制度について〔博士課程（前期）・修士課程〕」を確認してください。

※看護学研究科看護学専攻助産学実践分野〔博士課程（前期）〕のみ、第1次募集で募集人数（3名）を満たしたと判断される場合は、第2次募集は行いません。第2次募集を行わない場合は、2021年11月初旬までに本学 Web サイトの入試情報ページで公表します。

[2] 出願資格

次の各号（1～3）のすべてに該当する女子。

1. 本学（短期大学部を除く）を卒業し、入学時において卒業後3年以上の社会経験を有する者。
看護学研究科については、看護師免許を取得している者で、本学を卒業後、出願時までに3年以上の看護職（看護師、保健師、助産師のいずれかの免許を必要とする看護職）としての実務経験を有するもの。
生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕については、次のいずれかに該当する者。
(1) 本学卒業後、病院等において、出願時まで継続して3年以上管理栄養士として勤務している者。
(2) 本学卒業後、管理栄養士の資格を活かして出願時までに2年以上の勤務または社会活動の経験がある者。
2. 特別推薦入学試験制度の趣旨を理解し、本学大学院を専願とし、合格した場合は、本学大学院への入学を確約できる者。
3. 本学卒業時の累積 GPA が2.50以上の者（ただし、卒業に必要な単位に算入されない科目を除く）。
※2003年度以前に本学に入学した者は、修得した科目の総合平均点が80点以上（小数第2位を四捨五入）のもの（ただし、卒業に必要な単位に算入されない科目を除く）。

【出願にあたっての注意事項】

- ・ 事前に必ず別冊の「2022年度大学院入学試験 参考資料」に記載の課程修了要件を確認してください（長期履修学生制度を申請する場合は特に注意をしてください）。
- ・ 出願資格3.について、累積 GPA が不明な者および2003年度以前に本学に入学した者は、出願開始日の2週間前までに本学広報部入学課へ問い合わせてください。
- ・ 看護学研究科看護学専攻に出願する者は、確認事項がありますので出願に先立ち本学看護学部・看護学研究科事務室（TEL：0774-65-8818）へ必ず連絡してください。
- ・ 生活科学研究科食物栄養科学専攻に出願する者は、確認事項がありますので出願に先立ち本学生活科学部・生活科学研究科事務室（TEL：075-251-4211）へ必ず連絡してください。
特に〔臨床栄養学コース〕に「[2] 出願資格1.(1)」により出願する者が入学後も勤務を続ける場合、入学後、本学指定の施設における1年間のインターンシップ実習の受講は不要となる場合がありますが、入学後に勤務を続けない場合および、「[2] 出願資格1.(2)」により出願する者は、入学後、本学指定の施設における1年間のインターンシップ実習の受講が必要となります。

[3] 試験日・試験時間・科目・配点

・ 文学研究科 英語英文学専攻 博士課程（前期）

試験日		試験時間	10：30～11：30	13：00～
第1次募集	2021年 9月9日（木）		英語の読解力テスト 【100点】	面接
第2次募集	2022年 2月10日（木）			

・文学研究科 日本語日本文化専攻 博士課程（前期）

試験日		試験時間	10:30~12:00	13:30~
第1次募集	2021年 9月9日(木)	<p>次の2問に解答すること。(注)</p> <p>1. 研究分野の専門科目に関する小論文</p> <p>下記の4分野のうち、専攻する分野の2テーマから1つ選択し、論ずること。 【60点】</p> <p>2. 研究分野に関する基礎的知識</p> <p>下記の4分野のうち、専攻する分野の4項目から2つ選択し、説明すること。 〔分野〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語学（日本語教育を含む） ・日本文学 ・日本文化史 ・芸術文化 <p>【40点】</p>	面接	
第2次募集	2022年 2月10日(木)			

注)「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

・文学研究科 情報文化専攻 修士課程

試験日		試験時間	10:30~11:30	13:00~
第1次募集	2021年 9月9日(木)	<p>研究分野の専門科目に関する小論文</p> <p>次の2分野について各2テーマ、計4テーマを出題します。そのうち1テーマを選択し、論ずること。 〔分野〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディア文化 ・表現文化 <p>【100点】</p>	面接	
第2次募集	2022年 2月10日(木)			

・国際社会システム研究科 国際社会システム専攻 修士課程

試験日		試験時間	10:30~11:30	13:00~
第1次募集	2021年 9月9日(木)	<p>研究分野の専門科目に関する小論文</p> <p>次の3分野について各2テーマ、計6テーマを出題します。そのうち1テーマを選択し、論ずること。 〔分野〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際協力と国際交流 ・現代社会と文化 ・現代社会とこども <p>【100点】</p>	面接	
第2次募集	2022年 2月10日(木)			

・看護学研究科 看護学専攻 博士課程（前期）

試験日		試験時間	9：00～10：00	10：30～12：00	13：30～
第1次募集	2021年 9月9日（木）		英語 (辞書使用可 [*])	〈看護学研究分野〉 研究分野の専門科目に関する小論文(注1) 【120点】 次の専攻する領域のテーマから1つ 選択し、論ずること。 〔領域〕 ・臨床看護学領域 ・広域看護学領域	面接 (研究分野および 実務経験等に関する 事項について)
第2次募集 (注2)	2022年 2月10日（木）				

※辞書は本研究科で用意したものを使用してください。

注1) 「研究分野希望調査書」の研究分野・領域欄に記入された分野・領域以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

注2) 助産学実践分野のみ、第1次募集で募集人数（3名）を満したと判断される場合は、第2次募集は行いません。第2次募集を行わない場合は、2021年11月初旬までに本学 Web サイトの入試情報ページで公表します。

・生活科学研究科 生活デザイン専攻 修士課程

試験日		試験時間	10：30～11：30	13：00～
第1次募集	2021年 9月9日（木）		研究分野の専門科目に関する小論文(注) 次の2分野のうち、専攻する分野のテーマから1つ選 択し、論ずること。 〔分野〕 ・くらしのデザイン ・こころのデザイン 【100点】	面接
第2次募集	2022年 2月10日（木）			

注) 「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

・生活科学研究科 食物栄養科学専攻〔食物栄養科学コース〕修士課程

試験日		試験時間	10：30～12：00	13：30～
第1次募集	2021年 9月9日（木）		研究分野の専門科目に関する小論文 次の3分野について各2テーマ、計6テーマを出題し ます。そのうち2テーマを選択し、論ずること（ただ し、研究を希望する分野のテーマから1つは選択する こと）。 〔分野〕 ・栄養学 ・食品学 ・調理学 【100点（各50点）】	面接
第2次募集	2022年 2月10日（木）			

・生活科学研究科 食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕修士課程

試験時間		10:30~11:30	13:30~
試験日			
第1次募集	2021年 9月9日(木)	研究分野の専門科目に関する小論文 【100点】	面接
第2次募集	2022年 2月10日(木)		

〔4〕出願手続および試験日

〈出願期間および試験日〉

	出 願 期 間	試 験 日
第1次募集	2021年8月24日(火)～8月31日(火)〈8月31日の消印有効〉	2021年 9月9日(木)
第2次募集	2022年1月14日(金)～1月28日(金)〈1月28日の消印有効〉	2022年 2月10日(木)

※看護学研究科看護学専攻助産学実践分野〔博士課程(前期)〕のみ、第1次募集で募集人数(3名)を満たしたと判断される場合は、第2次募集は行いません。第2次募集を行わない場合は、2021年11月初旬までに本学 Web サイトの入試情報ページで公表します。

〈出 願 先〉同志社女子大学 広報部入学課(京田辺キャンパス)

〈出願書類〉

次の書類を本学所定の「出願用封筒」を使用し、必ず速達の簡易書留で出願期間内(消印有効)に郵送してください(郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください)。

本学広報部入学課の窓口では一切受け付けません。なお、いったん提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

また、出願書類の受け取り状況に関する問い合わせには応じられません。郵便局の「郵便追跡サービス」を利用してください。

1. 入学志願票(本学所定用紙)
2. 写真1枚(志願票の所定欄に貼付してください。縦4cm×横3cm カラー)
※入学が許可された場合には、学生証用の写真として使用します。
3. 自己推薦書(本学所定用紙)
4. 本学卒業証明書
5. 本学「成績証明書」(2004年度以降に本学に入学した者は、GPA記載のもの)〈厳封〉
(本学に編入学・転入学した者については、他大学・短期大学における成績証明書も必要)
6. 履歴書(本学所定用紙)
7. 志望理由書(本学所定用紙)
8. 研究分野希望調査書(本学所定用紙:文学研究科・国際社会システム研究科・看護学研究科・生活科学研究科生活デザイン専攻)
専攻科目希望調査書(本学所定用紙:生活科学研究科食物栄養科学専攻)
9. 研究計画書
(本学所定用紙:生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕出願者のみ)
10. 看護師免許証のコピー〈看護学研究科看護学専攻出願者のみ〉
11. 管理栄養士免許のコピー〈生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕出願者のみ〉
12. 受験許可および就学承諾書(本学所定用紙)

*勤務を継続しながら大学院に通学する場合のみ必要となります。

※書類によっては取得に時間を要するものがありますので、早めに準備してください。

※同志社女子大学大学院特別推薦学生奨学金に応募する場合は、別途申込書類の提出が同時に必要となります。応募要領を確認してください。

※長期履修学生制度を申請する場合は、別途申請書類の提出が同時に必要となります。[73ページ](#)「長期履修学生制度について〔博士課程（前期）・修士課程〕」を確認してください。

※3.6.7.8.9.12.については、巻末 [\(84ページ以降\)](#) に様式があります。

[5] 入学検定料および納入方法

〈入学検定料〉35,000円

〈納入方法〉次のいずれかの方法で手続きしてください。

① 銀行等を利用

1. 本学所定の入学志願票 **A票** ・ 入学検定料領収書 **B票** ・ 振込依頼書 **C票** 〈一連用紙〉に、必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関（銀行等。ただし、ゆうちょ銀行（郵便局）では納入しないでください）に切り離さず持参し、納入してください。

2. 銀行収納印を必ず **A票** **B票** **C票** の3カ所に受けてください。

3. 納入後、**A票** **B票** に銀行収納印が押してあることを確認してください。**C票** は銀行等が保管します。

4. 納入後、**B票** は領収書となっていますので志願者本人が保管してください。

※ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。

② コンビニエンスストア（「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」、「セブン-イレブン」）を利用

[61ページ](#)の「コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法」を参照の上、手続きしてください。

なお、いったん納入された入学検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。

[6] 試験場

文学研究科(情報文化専攻)	}	同志社女子大学 京田辺キャンパス（京都府京田辺市興戸）
国際社会システム研究科		
看護学 研究科		

文学研究科 (英語英文学専攻)	}	同志社女子大学 今出川キャンパス（京都市上京区今出川通寺町西入）
日本語日本文化専攻		
生活科学研究科		

[7] 合格者発表

第1次募集 2021年9月15日（水）

第2次募集 2022年2月16日（水）

合否結果は本人宛（送付先住所）に速達郵便で通知します。

合格者発表日の翌々日の正午現在で、郵便が未着の場合は、本学広報部入学課まで連絡してください。

なお、合否通知書未着以外の問い合わせには一切応じられません。

※長期履修学生制度申請者には、長期履修の可否を合格通知書とともに通知します。

※欠席や定められた試験を受験しなかった場合、合否判定対象外となります。その場合は、合否結果通知は行いません。

[8] 入学手続

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続金（[67～68ページ](#)参照）を納入期限内に納入してください。期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません（長期履修学生制度により長期履修を許可された場合は、許可された修業年限の学生納付金を参照してください）。

入学手続金の納入

〈入学手続金納入期限〉

第1次募集

〈第一次入学手続期限〉

2021年10月5日（火）

第一次入学手続金として入学金〔90,000円〕を納入してください。

〈第二次入学手続期限〉

看護学研究科看護学専攻助産学実践分野：2021年10月27日（水）

上記以外：2022年2月18日（金）

第二次入学手続金を納入してください。

第2次募集

2022年3月7日（月）

入学手続金を一括して納入してください。

特別推薦入学試験は専願の選抜方式のため、いったん納入された入学手続金は、理由の如何にかかわらず返還しません。

2022年度 外国人留学生入学試験要項〔博士課程（前期）・修士課程） 文学研究科・国際社会システム研究科・生活科学研究科

本学大学院の目的

本学大学院は、立学の精神に基づき学部の教育の基礎のうえに、学術の理論および応用を教授研究し、精深な学識と研究能力を養い、文化の進展に寄与する女性の育成を目的とする。

〔1〕研究科・専攻および募集人員

研究科	専攻	課程	募集人員
文学研究科	英語英文学専攻	博士課程（前期）	若干名
	日本語日本文化専攻	博士課程（前期）	
	情報文化専攻	修士課程	
国際社会システム研究科	国際社会システム専攻	修士課程	
生活科学研究科	生活デザイン専攻	修士課程	
	食物栄養科学専攻 （食物栄養科学コース） （臨床栄養学コース）	修士課程	

※各研究科の標準修業年限は2年です。

〔2〕出願資格

外国籍を有し、次の各号（1～3）のいずれかに該当する女子。

1. 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、および2022年3月修了見込みの者。
2. 日本において外国人留学生として大学を卒業した者、および2022年3月卒業見込みの者。
3. 本学大学院において前記1. または2. と同等以上の資格を有すると認められた者。

※出願資格3. による出願希望者は、出願に先立ち出願開始日の1カ月前までに出願資格について本学広報部入学課へ問い合わせてください。

※生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕に出願する者は、日本の管理栄養士の免許取得者または、2022年3月実施の管理栄養士国家試験を受験予定の者。

【出願にあたっての注意事項】

- ・事前に必ず別冊の「2022年度大学院入学試験 参考資料」に記載の課程修了要件を確認してください。
- ・本学における授業は大部分が日本語で行われるので、十分な日本語能力が要求されます。
- ・生活科学研究科食物栄養科学専攻に出願する者は、確認事項がありますので出願に先立ち本学生活科学部・生活科学研究科事務室（TEL：075-251-4211）へ必ず連絡してください。特に〔臨床栄養学コース〕に出願する者で、2022年3月実施の管理栄養士国家試験を受験予定の者は、管理栄養士国家試験に不合格の場合、入学後、本学指定の施設における1年間のインターンシップ実習は受講できないため、2年間では修士課程を修了できない場合があります。

[3] 選考方法・試験日・試験時間・科目・配点

学力試験および面接を行い、日本語能力を勘案し合否を判定します。

・文学研究科 英語英文学専攻 博士課程（前期）

試験日	試験時間	9：00～10：00	10：30～11：30	13：00～
2022年 2月10日(木)		研究分野の専門科目に関する小論文 (注1) 次の2分野について「英米文学」から4テーマ、「言語・コミュニケーション」から4テーマを出題します。そのうち専攻する分野のテーマを1つ選択し、論ずること。 [分野] ・英米文学 [イギリス文学、アメリカ文学] ・言語・コミュニケーション [言語学(英語学)、コミュニケーション論、応用言語学] 【50点】	専門に関する読解力 (注2) 次の2分野より1つを選択 [分野] ・英米文学 ・言語・コミュニケーション 【100点】	面接

注1) 「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

注2) 「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外を選択した場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

・文学研究科 日本語日本文化専攻 博士課程（前期）

試験日	試験時間	10：30～12：00	13：30～
2022年 2月10日(木)		次の2問に解答すること。(注) 1. 研究分野の専門科目に関する小論文 下記の4分野のうち、専攻する分野の2テーマから1つ選択し、論ずること。 【60点】 2. 研究分野に関する基礎的知識 下記の4分野のうち、専攻する分野の4項目から2つ選択し、説明すること。 [分野] ・日本語学(日本語教育を含む) ・日本文学 ・日本文化史 ・芸術文化 【40点】	面接

注) 「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

・文学研究科 情報文化専攻 修士課程

試験日	試験時間	
	10:30~11:30	13:00~
2022年 2月10日(木)	<p style="text-align: center;">研究分野の専門科目に関する小論文</p> <p>次の2分野について各2テーマ、計4テーマを出題します。そのうち1テーマを選択し、論ずること。</p> <p>[分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディア文化 ・表現文化 <p style="text-align: right;">【100点】</p>	面接

・国際社会システム研究科 国際社会システム専攻 修士課程

試験日	試験時間	
	10:30~11:30	13:00~
2022年 2月10日(木)	<p style="text-align: center;">研究分野の専門科目に関する小論文</p> <p>次の3分野について各2テーマ、計6テーマを出題します。そのうち1テーマを選択し、論ずること。</p> <p>[分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際協力と国際交流 ・現代社会と文化 ・現代社会とこども <p style="text-align: right;">【100点】</p>	面接

・生活科学研究科 生活デザイン専攻 修士課程

試験日	試験時間	
	10:30~11:30	13:00~
2022年 2月10日(木)	<p style="text-align: center;">研究分野の専門科目に関する小論文(注)</p> <p>次の2分野のうち、専攻する分野のテーマから1つ選択し、論ずること。</p> <p>[分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くらしのデザイン ・こころのデザイン <p style="text-align: right;">【100点】</p>	面接

注)「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

・生活科学研究科 食物栄養科学専攻 修士課程

試験時間 試験日	9 : 00～10 : 00	10 : 30～12 : 00	13 : 30～
2022年 2月10日(木)	英 語 (辞書使用可※) 【50点】	研究分野の専門科目に関する小論文 次の3分野について各2テーマ、計 6テーマを出題します。そのうち、 2テーマを選択し、論ずること(た だし、研究を希望する分野のテー マから1つは選択すること)。 〔分野〕 ・栄養学 ・食品学 ・調理学 【100点(各50点)】	面 接

※辞書は本研究科で用意したものを使用してください。

[4] 出願手続および試験日

〈出願期間および試験日〉

出 願 期 間	試 験 日
郵送受付：2022年1月14日(金)～1月28日(金)〈1月28日の消印有効(注)〉 窓口受付：2022年1月14日(金)～1月25日(火) 〈窓口受付時間：平日(月～金)9:00～11:30/12:30～17:00〉 ※1月26日(水)～1月28日(金)は窓口受付を行いません	2022年 2月10日(木)

注) 日本国外から郵送する場合は1月28日(金)〈必着〉

〈出 願 先〉 郵送受付：同志社女子大学 広報部入学課(京田辺キャンパス)

窓口受付：同志社女子大学 広報部入学課(京田辺キャンパスまたは今出川キャンパス)

〈出願方法〉

下記のいずれかの方法で出願期間内に出願してください。

① 郵送(日本国内居住者の場合)

本学所定の「出願用封筒」を使用し、必ず速達の簡易書留で出願期間内(消印有効)に郵送してください(郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください)。

② 郵送(日本国外居住者の場合)

国際スピード便(EMS)で郵送してください(出願締切日〈必着〉)。また、郵送後にEMS送り状(ラベル)の写しをPDF形式で本学広報部入学課(examstaff@dwc.doshisha.ac.jp)へe-mailで送付してください。PDF形式での送付ができない場合は、本学広報部入学課へFAXで送付する旨の連絡をしたうえで、本学広報部入学課(+81-774-65-8460)へFAXで送信してください。

③ 窓口持参

本学広報部入学課へ前日までに電話連絡をしたうえで、本学所定の「出願用封筒」を使用して本学広報部入学課(京田辺キャンパスまたは今出川キャンパス)へ持参してください。

なお、いったん提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

〈出願書類〉

1. 入学願書(本学所定用紙/必ず黒のボールペン(消えるボールペンは不可)または万年筆で、志願者本人が記入してください。なお、保証人欄は保証人が記入してください)

2. 写真3枚(縦4cm×横3cm カラー)

※1枚は入学願書の所定欄に貼付してください。その他の2枚は写真票および在留資格認定手続きに使用しますので、出願封筒に同封してください。

※入学が許可された場合には、学生証用の写真として使用します。

3. 最終出身学校の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書
4. 最終出身学校の「成績証明書」
5. 研究分野希望調査書（本学所定用紙：文学研究科・国際社会システム研究科・生活科学研究科生活デザイン専攻）
専攻科目希望調査書（本学所定用紙：生活科学研究科食物栄養科学専攻）
6. 学校長または指導教授の推薦書（本学所定用紙。署名の者が記入）
7. 日本語能力認定書（本学所定用紙。署名の者が記入）
8. 出願時点で最新のパスポートおよび入国査証のコピー（白紙のページを含むすべてのページ）
9. 日本の管理栄養士免許または栄養士免許のコピー（生活科学研究科食物栄養科学専攻〔臨床栄養学コース〕出願者のみ）。なお、管理栄養士養成施設卒業見込者は管理栄養士課程単位修得見込証明書（またはそれに相当する証明書）

※書類によっては取得に時間を要するものがありますので、早めに準備してください。

※出願書類は、全て原本（オリジナル）の提出を原則とします。原本が1部しかない場合は、出身学校による原本証明済みのコピーを提出することも可能です。

※3. 4. 6. については、日本語または英語以外の言語で書かれている場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校・大使館等の公的機関で証明を受けた翻訳文を添付してください。なお、海外の公証役場による証明は認めません。

※1. 6. 7. については、外国人留学生大学院出願書類一式に同封されています。

※5. については、巻末（84ページ以降）に様式があります。

[5] 入学検定料および納入方法

〈入学検定料〉 35,000円

〈納入方法〉 郵送の場合は郵便為替（ゆうちょ銀行発行の普通為替）を同封してください。

窓口持参の場合は郵便為替（ゆうちょ銀行発行の普通為替）または現金（日本円に限る）を持参してください。

日本国外居住者については、外国送金で納入することができます。外国送金での納入を希望する者は、出願開始日までに本学広報部入学課までお問い合わせください。

なお、いったん納入された入学検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。

[6] 試験場

文学研究科(情報文化専攻) } 同志社女子大学 京田辺キャンパス（京都府京田辺市興戸）
国際社会システム研究科 }

文学研究科(英語英文学専攻) } 同志社女子大学 今出川キャンパス（京都市上京区今出川通寺町西入）
日本語日本文化専攻 }
生活科学研究科 }

[7] 合格者発表

2022年2月16日（水）

〈日本国内居住者〉

合格結果は本人宛（送付先住所）に速達郵便で通知します。合格者発表日の翌々日の正午現在で、郵便が未着の場合は、本学広報部入学課まで連絡してください。

〈日本国外居住者〉

合格結果は本人宛（送付先住所）に合格者発表日の前日に本学より国際スピード便（EMS）で発送します。

遠方または日本国外居住者は合格者発表日に合格通知書が届かないことがありますのでご了承ください。なお、合格通知書未着以外の問い合わせには一切応じられません。

※欠席や定められた試験を受験しなかった場合、合格判定対象外となります。その場合は、合格結果通知を行いません。

[8] 入学手続

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続金（[67～68ページ](#)参照）を納入期限内に納入してください。期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません。

入学手続金の納入

〈入学手続金納入期限〉

2022年3月22日（火）

入学手続金を一括して納入してください。

なお、私費外国人留学生を対象にした授業料減免制度（授業料の30%相当額）があります。

日本国外居住者については、本人名義による外国送金により納入してください。

2022年度 一般入学試験要項〔博士課程（後期）〕 文学研究科・看護学研究科

本学大学院の目的

本学大学院は、立学の精神に基づき学部の教育の基礎のうえに、学術の理論および応用を教授研究し、精深な学識と研究能力を養い、文化の進展に寄与する女性の育成を目的とする。

〔1〕研究科・専攻および募集人員

研究科	専攻	課程	募集人員
文学研究科	英語英文学専攻	博士課程（後期）	4名
	日本語日本文化専攻	博士課程（後期）	4名
看護学研究科	看護学専攻	博士課程（後期）	3名(注)

(注) 社会人入学試験と合わせて3名。

※看護学研究科博士課程（後期）の標準修業年限は3年です。ただし、職業を有している等の事情により標準修業年限である3年間では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、1年を単位として4年以上最長6年で計画的に教育課程を履修し修了する長期履修学生制度があります。申請については、[79ページ](#)「長期履修学生制度について〔看護学研究科看護学専攻 博士課程（後期）〕」を確認してください。

〔2〕出願資格

次の各号（1～5）のいずれかに該当する女子。

1. 修士の学位または専門職学位を得た者、および2022年3月取得見込みの者。
2. 外国において修士の学位に相当する学位を得た者、および2022年3月取得見込みの者。
3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を得た者、および2022年3月取得見込みの者。
4. 文部科学大臣の指定した者。
5. 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2022年4月1日現在において満24歳以上のもの。

※出願資格5.による出願希望者は、入学資格審査を受けなければなりません。出願に先立ち出願開始日の1カ月前までに本学広報部入学課へ問い合わせてください。

【出願にあたっての注意事項】

- ・ 事前に必ず別冊の「2022年度大学院入学試験 参考資料」に記載の課程修了要件を確認してください。
- ・ 文学研究科日本語日本文化専攻に出願する者は、確認事項がありますので出願に先立ち本学表象文化学部・文学研究科事務室（TEL：075-251-4106）へ必ず連絡してください。
- ・ 看護学研究科看護学専攻に出願する者は、確認事項がありますので出願に先立ち本学看護学部・看護学研究科事務室（TEL：0774-65-8818）へ必ず連絡してください。

[3] 試験日・試験時間・科目・配点

・文学研究科 英語英文学専攻 博士課程（後期）

試験日 \ 試験時間	9 : 30~10 : 30	10 : 45~11 : 45	13 : 00~
2022年 2月 9日（水）	英文による小論文 【100点】	英文和訳 【100点】	口述試験

・文学研究科 日本語日本文化専攻 博士課程（後期）

試験日 \ 試験時間	10 : 00~		
2022年 2月 9日（水）	面 接 (研究計画書および修士論文等に関する事項について試問)		

・看護学研究科 看護学専攻 博士課程（後期）

試験日 \ 試験時間	9 : 30~10 : 30	11 : 00~
2022年 2月 9日（水）	英語 (辞書使用可*) 【50点】	口述試験 【100点】

※辞書は本研究科で用意したものを使用してください。

[4] 出願手続および試験日

〈出願期間および試験日〉

出 願 期 間	試 験 日
2022年 1月14日（金）～ 1月28日（金）〈1月28日の消印有効〉	2022年 2月 9日（水）

〈出 願 先〉同志社女子大学 広報部入学課（京田辺キャンパス）

〈出願書類〉

次の書類を本学所定の「出願用封筒」を使用し、必ず速達の簡易書留で出願期間内（消印有効）に郵送してください（郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください）。

本学広報部入学課の窓口では一切受け付けません。なお、いったん提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

また、出願書類の受け取り状況に関する問い合わせには応じられません。郵便局の「郵便追跡サービス」を利用してください。

1. 入学志願票（本学所定用紙）
2. 写真1枚（志願票の所定欄に貼付してください。縦4cm×横3cm カラー）
※入学が許可された場合には、学生証用の写真として使用します。
3. 大学院調査書（本学所定用紙）
※「在学中の状況」は本人をよく知る指導教授等に記入してもらってください。
4. 大学院（博士課程（前期）もしくは修士課程）修了証明書または修了見込証明書
5. 最終出身大学院の「成績証明書」〈厳封〉
6. 研究分野希望調査書（本学所定用紙）
7. 研究計画書 ※本学所定用紙（表紙）に記載のとおり作成してください。
8. 看護師免許証のコピー 〈看護学研究科看護学専攻出願者のみ〉

9. 修士論文のコピー（看護学研究科出願者は修士論文のコピーまたは修士論文に準ずるもののコピー）

※3. および9. については本学大学院出身者は不要です。

※書類によっては取得に時間を要するものがありますので、早めに準備してください。

※長期履修学生制度を申請する場合は、別途申請書類の提出が同時に必要となります。[79ページ](#)の「長期履修学生制度について〔看護学研究科看護学専攻 博士課程（後期）〕」を確認してください（看護学研究科出願者のみ）。

※3. 6. 7. については、巻末（[84ページ](#)以降）に様式があります。

[5] 入学検定料および納入方法

〈入学検定料〉35,000円

〈納入方法〉次のいずれかの方法で手続きしてください。

① 銀行等を利用

1. 本学所定の入学志願票 **A票**・入学検定料領収書 **B票**・振込依頼書 **C票**（一連用紙）に、必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関（銀行等。ただし、ゆうちょ銀行（郵便局）では納入しないでください）に切り離さず持参し、納入してください。
2. 銀行収納印を必ず **A票** **B票** **C票** の3カ所に受けてください。
3. 納入後、**A票** **B票** に銀行収納印が押してあることを確認してください。**C票** は銀行等が保管します。
4. 納入後、**B票** は領収書となっていますので志願者本人が保管してください。

※ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。

② コンビニエンスストア（「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」、「セブン-イレブン」）を利用

[61ページ](#)の「コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法」を参照の上、手続きしてください。

なお、いったん納入された入学検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。

[6] 試験場

文学研究科 同志社女子大学 今出川キャンパス（京都市上京区今出川通寺町西入）

看護学研究科 同志社女子大学 京田辺キャンパス（京都府京田辺市興戸）

[7] 合格者発表

2022年2月16日（水）

合否結果は本人宛（送付先住所）に速達郵便で通知します。

合格者発表日の翌々日の正午現在で、郵便が未着の場合は、本学広報部入学課まで連絡してください。

なお、合否通知書未着以外の問い合わせには一切応じられません。

※長期履修学生制度申請者には、長期履修の可否を合格通知書とともに通知します（看護学研究科のみ）。

※欠席や定められた試験を受験しなかった場合、合否判定対象外となります。その場合は、合否結果通知は行いません。

[8] 入学手続

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続金 ([69ページ](#)参照) を納入期限内に納入してください。期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません (長期履修学生制度により長期履修を許可された場合は、許可された修業年限の学生納付金を参照してください)。

入学手続金の納入

〈入学手続金納入期限〉

2022年3月22日 (火)

入学手続金を一括して納入してください。

2022年度 社会人入学試験要項〔博士課程（後期）〕 文学研究科・看護学研究科

本学大学院の目的

本学大学院は、立学の精神に基づき学部の教育の基礎のうえに、学術の理論および応用を教授研究し、精深な学識と研究能力を養い、文化の進展に寄与する女性の育成を目的とする。

社会人入学試験制度の目的

本学への入学を希望する研究意欲旺盛かつ社会的に豊かな経験を有する社会人を特別の選抜によって受け入れ、国際的視野に立って深い教養と円満な人格を備えた社会人の養成および高度職業人教育を目的とする。

[1] 研究科・専攻および募集人員

研究科	専攻	課程	募集人員
文学研究科	英語英文学専攻	博士課程（後期）	若干名
	日本語日本文化専攻	博士課程（後期）	
看護学研究科	看護学専攻	博士課程（後期）	3名(注)

(注) 一般入学試験と合わせて3名。

※看護学研究科博士課程（後期）の標準修業年限は3年です。ただし、職業を有している等の事情により標準修業年限である3年間では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、1年を単位として4年以上最長6年で計画的に教育課程を履修し修了する長期履修学生制度があります。申請については、[79ページ](#)「長期履修学生制度について〔看護学研究科看護学専攻 博士課程（後期）〕」を確認してください。

[2] 出願資格

・文学研究科

次の各号（1～3）のいずれかに該当する女子。

1. 入学時において修士の学位または専門職学位を取得後2年以上の社会経験を有する者。
2. 社会人入試で修士課程または、博士課程（前期）に入学し、修士の学位または専門職学位を得た者および2022年3月に取得見込みの者。
3. 本学大学院において、前記1. または2. と同等以上の資格を有すると認められた者。

※出願資格3. による出願希望者は、出願に先立ち出願開始日の1カ月前までに「出願資格について」本学広報部入学課へ問い合わせてください。

・看護学研究科

看護師免許を取得している者で、次の各号（1～3）のいずれかに該当する女子。

1. 修士の学位または専門職学位を取得後、入学時において2年以上の看護職（看護師、保健師、助産師のいずれかの免許を必要とする看護職）としての実務経験を有する者。
2. 社会人入試で博士課程（前期）に入学し、修士の学位または専門職学位を得た者および2022年3月に取得見込みの者。
3. 本学大学院において、前記1. または2. と同等以上の資格を有すると認められた者。

※出願資格3. による出願希望者は、出願に先立ち出願開始日の1カ月前までに「出願資格について」本学広報部入学課へ問い合わせてください。

【出願にあたっての注意事項】

- ・ 事前に必ず別冊の「2022年度大学院入学試験 参考資料」に記載の課程修了要件を確認してください（長期履修学生制度を申請する場合（看護学研究科のみ）は特に注意をしてください）。
- ・ 文学研究科日本語日本文化専攻に出願する者は、確認事項がありますので出願に先立ち本学表象文化学部・文学研究科事務室（TEL：075-251-4106）へ必ず連絡してください。
- ・ 看護学研究科看護学専攻に出願する者は、確認事項がありますので出願に先立ち本学看護学部・看護学研究科事務室（TEL：0774-65-8818）へ必ず連絡してください。

【3】 選考方法・試験日・試験時間

- ・ 文学研究科 英語英文学専攻 博士課程（後期）
- ・ 文学研究科 日本語日本文化専攻 博士課程（後期）

書類審査（研究計画書・修士論文または修士論文に準ずるもの）および面接

試験日	試験時間	10：00～
2022年2月9日（水）	面接 （研究計画書および修士論文等に関する事項について試問）	

- ・ 看護学研究科 看護学専攻 博士課程（後期）

試験日	試験時間	9：30～10：30	11：00～
2022年2月9日（水）	英語 （辞書使用可※） 【30点】	口述試験 （実務経験に基づく看護実践活動や教育・研究活動に関する質疑応答を含む） 【120点】	

※辞書は本研究科で用意したものを使用してください。

【4】 出願手続および試験日

〈出願期間および試験日〉

出 願 期 間	試 験 日
2022年1月14日（金）～1月28日（金）〈1月28日の消印有効〉	2022年2月9日（水）

〈出 願 先〉同志社女子大学 広報部入学課（京田辺キャンパス）

〈出願書類〉

次の書類を本学所定の「出願用封筒」を使用し、必ず速達の簡易書留で出願期間内（消印有効）に郵送してください（郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください）。

本学広報部入学課の窓口では一切受け付けません。なお、いったん提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

また、出願書類の受け取り状況に関する問い合わせには応じられません。郵便局の「郵便追跡サービス」を利用してください。

1. 入学志願票（本学所定用紙）
2. 写真1枚（志願票の所定欄に貼付してください。縦4cm×横3cm カラー）
※入学が許可された場合には、学生証用の写真として使用します。
3. 大学院（博士課程（前期）もしくは修士課程）の修了証明書または修了見込証明書
4. 最終出身大学院の「成績証明書」〈厳封〉
5. 履歴書（本学所定用紙）

6. 志望理由書（本学所定用紙）
 7. 研究分野希望調査書（本学所定用紙）
 8. 研究計画書 ※本学所定用紙（表紙）に記載のとおり作成してください。
 9. 看護免許証のコピー（看護学研究科出願者のみ）
 10. 修士論文または修士論文に準ずるもののコピー
 11. 社会人入試で修士課程または、博士課程（前期）に入学したことを証明する書類。（「[2] 出願資格2.」の該当者のみ）
 12. 受験許可および就学承諾書（本学所定用紙）
 - *勤務を継続しながら大学院に通学する場合のみ必要となります。
- ※10. および11. については本学大学院出身者は不要です。
- ※書類によっては取得に時間を要するものがありますので、早めに準備してください。
- ※長期履修学生制度を申請する場合は、別途申請書類の提出が同時に必要となります。[79ページ](#)の「長期履修学生制度について〔看護学研究科看護学専攻 博士課程（後期）〕」を確認してください（看護学研究科出願者のみ）。
- ※5. 6. 7. 8. 12. については、巻末（[84ページ](#)以降）に様式があります。

[5] 入学検定料および納入方法

〈入学検定料〉35,000円

〈納入方法〉次のいずれかの方法で手続きしてください。

- ① 銀行等を利用
 1. 本学所定の入学志願票 **A票**・入学検定料領収書 **B票**・振込依頼書 **C票**（一連用紙）に、必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関（銀行等。ただし、ゆうちょ銀行（郵便局）では納入しないでください）に切り離さず持参し、納入してください。
 2. 銀行収納印を必ず **A票** **B票** **C票** の3カ所に受けてください。
 3. 納入後、**A票** **B票** に銀行収納印が押してあることを確認してください。**C票** は銀行等が保管します。
 4. 納入後、**B票** は領収書となっていますので志願者本人が保管してください。

※ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。
- ② コンビニエンスストア（「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」、「セブン-イレブン」）を利用

[61ページ](#)の「コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法」を参照の上、手続きしてください。

なお、いったん納入された入学検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。

[6] 試験場

文学研究科	同志社女子大学	今出川キャンパス（京都市上京区今出川通寺町西入）
看護学研究科	同志社女子大学	京田辺キャンパス（京都府京田辺市興戸）

[7] 合格者発表

2022年2月16日（水）

合否結果は本人宛（送付先住所）に速達郵便で通知します。

合格者発表日の翌々日の正午現在で、郵便が未着の場合は、本学広報部入学課まで連絡してください。なお、合否通知書未着以外の問い合わせには一切応じられません。

※長期履修学生制度申請者には、長期履修の可否を合格通知書とともに通知します（看護学研究科のみ）。

※面接を欠席した場合、合否判定対象外となります。その場合は、合否結果通知は行いません。

[8] 入学手続

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続金（[69ページ](#)参照）を納入期限内に納入してください。期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません（長期履修学生制度により長期履修を許可された場合は、許可された修業年限の学生納付金を参照してください）。

入学手続金の納入

〈入学手続金納入期限〉

2022年3月22日（火）

入学手続金を一括して納入してください。

2022年度 外国人留学生入学試験要項〔博士課程（後期）〕 文学研究科

本学大学院の目的

本学大学院は、立学の精神に基づき学部の教育の基礎のうえに、学術の理論および応用を教授研究し、精深な学識と研究能力を養い、文化の進展に寄与する女性の育成を目的とする。

〔1〕 研究科・専攻および募集人員

研究科	専攻	課程	募集人員
文学研究科	日本語日本文化専攻	博士課程（後期）	若干名

〔2〕 出願資格

外国籍を有し、次の各号（1～3）のいずれかに該当する女子。

1. 外国において修士の学位に相当する学位を得た者、および2022年3月取得見込みの者。
2. 日本の大学院において外国人留学生として修士の学位または専門職学位を得た者、および2022年3月取得見込みの者。
3. 本学大学院において前記1. または2. と同等以上の資格を有すると認められた者。

※出願資格3. による出願希望者は、出願に先立ち出願開始日の1カ月前までに出願資格について本学広報部入学課へ問い合わせてください。

【出願にあたっての注意事項】

- ・事前に必ず別冊の「2022年度大学院入学試験 参考資料」に記載の課程修了要件を確認してください。
- ・確認事項がありますので出願に先立ち本学表象文化学部・文学研究科事務室（TEL：075-251-4106）へ必ず連絡してください。

〔3〕 選考方法・試験日・試験時間

書類審査（研究計画書・修士論文または修士論文に準ずるもの）および面接

- ・文学研究科 日本語日本文化専攻 博士課程（後期）

試験日	試験時間
2022年2月9日（水）	10：00～ 面接 (研究計画書および修士論文等に関する事項について試問)

〔4〕 出願手続および試験日

〈出願期間および試験日〉

出 願 期 間	試 験 日
郵送受付：2022年1月14日（金）～1月28日（金）〈1月28日の消印有効（注）〉 窓口受付：2022年1月14日（金）～1月25日（火） 〈窓口受付時間：平日（月～金）9：00～11：30／12：30～17：00〉 ※1月26日（水）～1月28日（金）は窓口受付を行いません	2022年 2月9日（水）

注）日本国外から郵送する場合は1月28日（金）〈必着〉

〈出願先〉郵送受付：同志社女子大学 広報部入学課（京田辺キャンパス）
 窓口受付：同志社女子大学 広報部入学課（京田辺キャンパスまたは今出川キャンパス）

〈出願方法〉

下記のいずれかの方法で出願期間内に出願してください。

① 郵送（日本国内居住者の場合）

本学所定の「出願用封筒」を使用し、必ず速達の簡易書留で出願期間内（消印有効）に郵送してください（郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください）。

② 郵送（日本国外居住者の場合）

国際スピード便（EMS）で郵送してください（出願締切日〈必着〉）。また、郵送後にEMS送り状（ラベル）の写しをPDF形式で本学広報部入学課（examstaff@dwc.doshisha.ac.jp）へe-mailで送付してください。PDF形式での送付ができない場合は、本学広報部入学課へFAXで送付する旨の連絡をしたうえで、本学広報部入学課（+81-774-65-8460）へFAXで送信してください。

③ 窓口持参

本学広報部入学課へ前日までに電話連絡をしたうえで、本学所定の「出願用封筒」を使用して本学広報部入学課（京田辺キャンパスまたは今出川キャンパス）へ持参してください。

なお、いったん提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

〈出願書類〉

1. 入学願書（本学所定用紙／必ず黒のボールペン（消えるボールペンは不可）または万年筆で、志願者本人が記入してください。なお、保証人欄は保証人が記入してください）
 2. 写真3枚（縦4cm×横3cm カラー）
 - ※1枚は入学願書の所定欄に貼付してください。その他の2枚は写真票および在留資格認定手続きに使用しますので、出願封筒に同封してください。
 - ※入学が許可された場合には、学生証用の写真として使用します。
 3. 大学院（博士課程（前期）もしくは修士課程）の修了証明書または修了見込証明書
 4. 最終出身大学院の「成績証明書」
 5. 研究分野希望調査書（本学所定用紙）
 6. 研究計画書 ※本学所定用紙（表紙）に記載のとおり作成してください。
 7. 学校長または指導教授の推薦書（本学所定用紙。署名の者が記入）
 - ※本学大学院出身者は不要です。
 8. 日本語能力認定書（本学所定用紙。署名の者が記入）
 - ※本学大学院出身者、日本の大学院において外国人留学生として修士の学位を取得した者または取得見込者は不要です。
 9. 出願時点で最新のパスポートおよび入国査証のコピー（白紙のページを含むすべてのページ）
 10. 修士論文または修士論文に準ずるもののコピー ※本学大学院出身者は不要です。
- ※書類によっては取得に時間を要するものがありますので、早めに準備してください。
- ※出願書類は、全て原本（オリジナル）の提出を原則とします。原本が1部しかない場合は、出身学校による原本証明済みのコピーを提出することも可能です。
- ※3. 4. 7. については、日本語または英語以外の言語で書かれている場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校・大使館等の公的機関で証明を受けた翻訳文を添付してください。なお、海外の公証役場による証明は認めません。
- ※1. 7. 8. については、外国人留学生大学院出願書類一式に同封されています。
- ※5. 6. については、巻末（[84ページ以降](#)）に様式があります。

[5] 入学検定料および納入方法

〈入学検定料〉35,000円

〈納入方法〉郵送の場合は郵便為替（ゆうちょ銀行発行の普通為替）を同封してください。

窓口持参の場合は郵便為替（ゆうちょ銀行発行の普通為替）または現金（日本円に限る）を持参してください。

日本国外居住者については、外国送金で納入することができます。外国送金での納入を希望する者は、出願開始日までに本学広報部入学課までお問い合わせください。

なお、いったん納入された入学検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。

[6] 試験場

同志社女子大学 今出川キャンパス（京都市上京区今出川通寺町西入）

[7] 合格者発表

2022年2月16日（水）

〈日本国内居住者〉

合否結果は本人宛（送付先住所）に速達郵便で通知します。合格者発表日の翌々日の正午現在で、郵便が未着の場合は、本学広報部入学課まで連絡してください。

〈日本国外居住者〉

合否結果は本人宛（送付先住所）に合格者発表日の前日に本学より国際スピード便（EMS）で発送します。

遠方または日本国外居住者は合格者発表日に合否通知書が届かないことがありますのでご了承ください。なお、合否通知書未着以外の問い合わせには一切応じられません。

※面接を欠席した場合、合否判定対象外となります。その場合は、合否結果通知を行いません。

[8] 入学手続

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続金（[69ページ](#)参照）を納入期限内に納入してください。期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません。

入学手続金の納入

〈入学手続金納入期限〉

2022年3月22日（火）

入学手続金を一括して納入してください。

なお、私費外国人留学生を対象にした授業料減免制度（授業料の30%相当額）があります。

日本国外居住者については、本人名義による外国送金により納入してください。

2022年度 一般入学試験要項〔博士課程〕 薬学研究科

本学大学院の目的

本学大学院は、立学の精神に基づき学部の教育の基礎のうえに、学術の理論および応用を教授研究し、精深な学識と研究能力を養い、文化の進展に寄与する女性の育成を目的とする。

〔1〕 募集人員

薬学研究科 医療薬学専攻 博士課程 2名

(社会人・本学卒業生対象社会人特別推薦・外国人留学生入学試験を含む)

※標準修業年限は4年です。ただし、職業を有している等の事情により標準修業年限である4年間では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、1年を単位として5年以上最長8年で計画的に教育課程を履修し修了する長期履修学生制度があります。申請については、[81ページ](#)「長期履修学生制度について〔薬学研究科医療薬学専攻 博士課程〕」を確認してください。

〔2〕 出願資格

次の各号（1～7）のいずれかに該当する女子。

1. 6年制課程の薬学系大学を卒業した者、および2022年3月卒業見込みの者。
2. 修士（薬学系）の学位を取得した者、および2022年3月取得見込みの者。
3. 理科系大学大学院において修士の学位を取得した者、および2022年3月取得見込みの者。
4. 外国において修士（薬学系）の学位に相当する学位を取得した者、および2022年3月取得見込みの者。
5. 外国の理科系大学大学院において修士の学位に相当する学位を取得した者、および2022年3月取得見込みの者。
6. 6年制課程の薬学系大学在学者で2022年3月までに在学期間が5年に達し、卒業必要単位数の5分の4以上を修得見込みの者（以下「飛び級」という）。
*在学期間5年に休学期間は含むことはできません。
7. 本学大学院において前記1.～6.のいずれかと同等以上の学力があると認められた者（文部科学大臣の指定した者を含む）で、2022年4月1日現在において満24歳以上のもの。

※出願資格3. 5. または7. による出願希望者は、出願に先立ち出願開始日の1カ月前までに出願資格について本学広報部入学課へ問い合わせてください。

【出願にあたっての注意事項】

- ・事前に必ず別冊の「2022年度大学院入学試験 参考資料」に記載の課程修了要件を確認してください（長期履修学生制度を申請する場合は特に注意をしてください）。
- ・C群（実践的臨床薬学領域）に設置されている科目のうち、「実践的薬剤処方解析実習B」は薬剤師免許を取得していることが履修前提条件となります。

[3] 試験日・試験時間・科目・配点

試験時間		9:00~10:00	10:30~11:30	13:00~
試験日				
第1次募集	2021年 9月9日 (木)	英 語	研究分野の専門科目に関する小論文(注) 下記の3分野のうち、専攻する分野の テーマを1つ選択し、論ずること。 〔分野〕・A群(基礎薬学領域) ・B群(医療薬学領域) ・C群(実践的臨床薬学領域)	面 接 (研究計画書等 に関する事項に ついて試問)
第2次募集	2022年 2月10日 (木)			
		【50点】	【100点】	

注)「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

[4] 出願手続および試験日

〈出願期間および試験日〉

	出 願 期 間	試 験 日
第1次募集	2021年8月24日(火)～8月31日(火)〈8月31日の消印有効〉	2021年9月9日(木)
第2次募集	2022年1月14日(金)～1月28日(金)〈1月28日の消印有効〉	2022年2月10日(木)

〈出 願 先〉同志社女子大学 広報部入学課(京田辺キャンパス)

〈出願書類〉

次の書類を本学所定の「出願用封筒」を使用し、必ず速達の簡易書留で出願期間内(消印有効)に郵送してください(郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください)。

本学広報部入学課の窓口では一切受け付けません。なお、いったん提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

また、出願書類の受け取り状況に関する問い合わせには応じられません。郵便局の「郵便追跡サービス」を利用してください。

1. 入学志願票(本学所定用紙)
2. 写真1枚(志願票の所定欄に貼付してください。縦4cm×横3cm カラー)
※入学が許可された場合には、学生証用の写真として使用します。
3. 大学院調査書(本学所定用紙)
※本学出身者は不要です。「在学中の状況」は本人をよく知る指導教授等に記入してもらってください。
4. 卒業証明書または卒業見込証明書。なお、修士の学位を取得(見込含)後に願する者は卒業証明書に代わり、大学院(博士課程(前期)もしくは修士課程)修了証明書または修了見込証明書が必要となります。「飛び級」受験者は在学する大学が発行する在学証明書を提出してください。
5. 最終出身大学または大学院の「成績証明書」〈厳封〉
6. 研究分野希望調査書(本学所定用紙)
7. 研究計画書 ※本学所定用紙(表紙)に記載のとおり作成してください。
8. 修士論文のコピー(修士の学位取得願者のみ)

※書類によっては取得に時間を要するものがありますので、早めに準備してください。

※長期履修学生制度を申請する場合は、別途申請書類の提出が同時に必要となります。[81ページ](#)

「長期履修学生制度について〔薬学研究科医療薬学専攻 博士課程〕を確認してください。

※3.6.7.については、巻末([84ページ](#)以降)に様式があります。

[5] 入学検定料および納入方法

〈入学検定料〉35,000円

〈納入方法〉次のいずれかの方法で手続きしてください。

① 銀行等を利用

1. 本学所定の入学志願票 **A票**・入学検定料領収書 **B票**・振込依頼書 **C票** (一連用紙) に、必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関 (銀行等。ただし、ゆうちょ銀行 (郵便局) では納入しないでください) に切り離さず持参し、納入してください。
2. 銀行収納印を必ず **A票** **B票** **C票** の3カ所に受けてください。
3. 納入後、**A票** **B票** に銀行収納印が押してあることを確認してください。**C票** は銀行等が保管します。
4. 納入後、**B票** は領収書となっていますので志願者本人が保管してください。

※ATM (現金自動預払機) は使用しないでください。

② コンビニエンスストア (「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」、「セブン-イレブン」) を利用

[61ページ](#)の「コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法」を参照の上、手続きしてください。

なお、いったん納入された入学検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。

[6] 試験場

同志社女子大学 京田辺キャンパス (京都府京田辺市興戸)

[7] 合格者発表

第1次募集 2021年9月15日 (水)

第2次募集 2022年2月16日 (水)

合否結果は本人宛 (送付先住所) に速達郵便で通知します。

合格者発表日の翌々日の正午現在で、郵便が未着の場合は、本学広報部入学課まで連絡してください。

なお、合否通知書未着以外の問い合わせには一切応じられません。

※長期履修学生制度申請者には、長期履修の可否を合格通知書とともに通知します。

※欠席や定められた試験を受験しなかった場合、合否判定対象外となります。その場合は、合否結果通知は行いません。

[8] 入学手続

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続金 ([70ページ](#)参照) を納入期限内に納入してください。期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません (長期履修学生制度により長期履修を許可された場合は、許可された修業年限の学生納付金を参照してください)。

入学手続金の納入

〈入学手続金納入期限〉

第1次募集

〈第一次入学手続期限〉 2021年10月5日 (火)

第一次入学手続金として入学金 [180,000円 (本学出身者: 90,000円)] を納入してください。

〈第二次入学手続期限〉 2022年3月22日 (火)

第二次入学手続金を納入してください。

第2次募集

2022年3月22日 (火)

入学手続金を一括して納入してください。

2022年度 社会人入学試験要項〔博士課程〕 薬学研究科

本学大学院の目的

本学大学院は、立学の精神に基づき学部の教育の基礎のうえに、学術の理論および応用を教授研究し、精深な学識と研究能力を養い、文化の進展に寄与する女性の育成を目的とする。

社会人入学試験制度の目的

本学への入学を希望する研究意欲旺盛かつ社会的に豊かな経験を有する社会人を特別の選抜によって受け入れ、国際的視野に立って深い教養と円満な人格を備えた社会人の養成および高度職業人教育を目的とする。

〔1〕 募集人員

薬学研究科 医療薬学専攻 博士課程 2名

(一般・本学卒業生対象社会人特別推薦・外国人留学生入学試験を含む)

※標準修業年限は4年です。ただし、職業を有している等の事情により標準修業年限である4年間では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、1年を単位として5年以上最長8年で計画的に教育課程を履修し修了する長期履修学生制度があります。申請については、[81ページ](#)「長期履修学生制度について〔薬学研究科医療薬学専攻 博士課程〕」を確認してください。

〔2〕 出願資格

以下に該当する女子。

- ・学士（薬学系）の学位を取得後、入学時において2年以上の薬剤師としての実務経験を有し、修士の学位を有するものと同等以上の学力があると認められる者。

※出願に先立ち出願開始日の1ヶ月前までに出願資格について本学広報部入学課へ問い合わせてください（6年制課程の薬学系大学を卒業した者は除く）。

【出願にあたっての注意事項】

- ・事前に必ず別冊の「2022年度大学院入学試験 参考資料」に記載の課程修了要件を確認してください（長期履修学生制度を申請する場合は特に注意をしてください）。
- ・C群（実践的臨床薬学領域）に設置されている科目のうち、「実践的薬剤処方解析実習B」は薬剤師免許を取得していることが履修前提条件となります。

〔3〕 試験日・試験時間・科目・配点

試験日		試験時間	9:00~10:00	10:30~11:30	13:00~
第1次募集	2021年 9月9日 (木)		英 語	研究分野の専門科目に関する小論文(注) 下記の3分野のうち、専攻する分野のテーマを1つ選択し、論ずること。 〔分野〕・A群（基礎薬学領域） ・B群（医療薬学領域） ・C群（実践的臨床薬学領域）	面 接 (実務経験等に関する事項について試問)
第2次募集	2022年 2月10日 (木)				

注) 「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

[4] 出願手続および試験日

〈出願期間および試験日〉

	出 願 期 間	試 験 日
第1次募集	2021年8月24日(火)～8月31日(火)〈8月31日の消印有効〉	2021年9月9日(木)
第2次募集	2022年1月14日(金)～1月28日(金)〈1月28日の消印有効〉	2022年2月10日(木)

〈出 願 先〉同志社女子大学 広報部入学課(京田辺キャンパス)

〈出願書類〉

次の書類を本学所定の「出願用封筒」を使用し、必ず速達の簡易書留で出願期間内(消印有効)に郵送してください(郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください)。

本学広報部入学課の窓口では一切受け付けません。なお、いったん提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

また、出願書類の受け取り状況に関する問い合わせには応じられません。郵便局の「郵便追跡サービス」を利用してください。

1. 入学志願票(本学所定用紙)
2. 写真1枚(志願票の所定欄に貼付してください。縦4cm×横3cm カラー)
※入学が許可された場合には、学生証用の写真として使用します。
3. 最終出身大学の卒業証明書または最終出身大学院(博士課程(前期)もしくは修士課程)の修了証明書
4. 最終出身大学または大学院の「成績証明書」〈厳封〉
5. 履歴書(本学所定用紙)
6. 志望理由書(本学所定用紙)
7. 研究分野希望調査書(本学所定用紙)
8. 研究計画書 ※本学所定用紙(表紙)に記載のとおり作成してください。
9. 修士論文または修士論文に準ずるもののコピー(該当者のみ)
10. 薬剤師免許のコピー
11. 受験許可および就学承諾書(本学所定用紙)
※勤務を継続しながら大学院に通学する場合のみ必要となります。

※書類によっては取得に時間を要するものがありますので、早めに準備してください。

※長期履修学生制度を申請する場合は、別途申請書類の提出が同時に必要となります。[81ページ](#)「長期履修学生制度について〔薬学研究科医療薬学専攻 博士課程〕」を確認してください。

※5.6.7.8.11.については、巻末([84ページ](#)以降)に様式があります。

[5] 入学検定料および納入方法

〈入学検定料〉35,000円

〈納入方法〉次のいずれかの方法で手続してください。

① 銀行等を利用

1. 本学所定の入学志願票 **A票**・入学検定料領収書 **B票**・振込依頼書 **C票** (一連用紙)に、必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関(銀行等。ただし、ゆうちょ銀行(郵便局)では納入しないでください)に切り離さず持参し、納入してください。
2. 銀行収納印を必ず **A票** **B票** **C票** の3カ所に受けてください。
3. 納入後、**A票** **B票** に銀行収納印が押してあることを確認してください。**C票** は銀行等が保管します。
4. 納入後、**B票** は領収書となっていますので志願者本人が保管してください。

※ATM(現金自動預払機)は使用しないでください。

- ② コンビニエンスストア（「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」、「セブン-イレブン」）を利用
[61ページ](#)の「コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法」を参照の上、手続きしてください。

なお、いったん納入された入学検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。

[6] 試験場

同志社女子大学 京田辺キャンパス（京都府京田辺市興戸）

[7] 合格者発表

第1次募集 2021年9月15日（水）

第2次募集 2022年2月16日（水）

可否結果は本人宛（送付先住所）に速達郵便で通知します。

合格者発表日の翌々日の正午現在で、郵便が未着の場合は、本学広報部入学課まで連絡してください。
 なお、可否通知書未着以外の問い合わせには一切応じられません。

※長期履修学生制度申請者には、長期履修の可否を合格通知書とともに通知します。

※欠席や定められた試験を受験しなかった場合、可否判定対象外となります。その場合は、可否結果通知は行いません。

[8] 入学手続

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続金（[70ページ](#)参照）を納入期限内に納入してください。期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません（長期履修学生制度により長期履修を許可された場合は、許可された修業年限の学生納付金を参照してください）。

入学手続金の納入

〈入学手続金納入期限〉

第1次募集

〈第一次入学手続期限〉 2021年10月5日（火）

第一次入学手続金として入学金〔180,000円（本学出身者：90,000円）〕を納入してください。

〈第二次入学手続期限〉 2022年3月22日（火）

第二次入学手続金を納入してください。

第2次募集

2022年3月22日（火）

入学手続金を一括して納入してください。

2022年度 本学卒業生対象社会人特別推薦入学試験要項〔博士課程〕 専願 薬学研究科

本学大学院の目的

本学大学院は、立学の精神に基づき学部の教育の基礎のうえに、学術の理論および応用を教授研究し、精深な学識と研究能力を養い、文化の進展に寄与する女性の育成を目的とする。

特別推薦入学試験制度の趣旨

この制度は、本学大学院の充実と同時に優秀な研究者および高度の専門的知識を有する人材育成の一助として、本学学部を優秀な成績で卒業し人物ともに優秀な者を対象に、その研究意欲の支援を目的に設けられたものである。

※「同志社女子大学大学院特別推薦学生奨学金」制度が設けられています。詳しくは別紙「応募要領」を確認してください。

社会人入学試験制度の目的

本学への入学を希望する研究意欲旺盛かつ社会的に豊かな経験を有する社会人を特別の選抜によって受け入れ、国際的視野に立って深い教養と円満な人格を備えた社会人の養成および高度職業人教育を目的とする。

[1] 募集人員

薬学研究科 医療薬学専攻 博士課程 2名
(一般・社会人・外国人留学生入学試験を含む)

※標準修業年限は4年です。ただし、職業を有している等の事情により標準修業年限である4年間では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、1年を単位として5年以上最長8年で計画的に教育課程を履修し修了する長期履修学生制度があります。申請については、[81ページ](#)「長期履修学生制度について〔薬学研究科医療薬学専攻 博士課程〕」を確認してください。

[2] 出願資格

次の各号(1～3)のすべてに該当する女子。

1. 本学薬学部医療薬学科(6年制課程)を卒業し、入学時において2年以上の社会経験を有する者、もしくは、本学薬学部医療薬学科(4年制課程)を卒業し、入学時において2年以上の薬剤師としての実務経験を有し、修士の学位を有するものと同等の学力があると認められる者。
2. 特別推薦入学試験制度の趣旨を理解し、本学大学院を専願とし、合格した場合は、本学大学院への入学を確約できる者。
3. 本学卒業時の累積GPAが2.50以上の者(ただし、卒業に必要な単位に算入されない科目を除く)。

【出願にあたっての注意事項】

- ・事前に必ず別冊の「2022年度大学院入学試験 参考資料」に記載の課程修了要件を確認してください(長期履修学生制度を申請する場合は特に注意をしてください)。
- ・出願資格3.について、累積GPAが不明な者は、出願開始日の2週間前までに本学広報部入学課へ問い合わせてください。
- ・C群(実践的臨床薬学領域)に設置されている科目のうち、「実践的薬剤処方解析実習B」は薬剤師免許を取得していることが履修前提条件となります。

[3] 試験日・試験時間・科目・配点

試験時間		9 : 00~10 : 00	10 : 30~11 : 30	13 : 00~
試験日				
第1次募集	2021年 9月9日 (木)	英 語	研究分野の専門科目に関する小論文(注) 下記の3分野のうち、専攻する分野の テーマを1つ選択し、論ずること。 〔分野〕・A群(基礎薬学領域) ・B群(医療薬学領域) ・C群(実践的臨床薬学領域)	面 接 (実務経験等に 関する事項に ついて試問)
第2次募集	2022年 2月10日 (木)			
		【50点】	【100点】	

注)「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

[4] 出願手続および試験日

〈出願期間および試験日〉

	出 願 期 間	試 験 日
第1次募集	2021年8月24日(火)～8月31日(火)〈8月31日の消印有効〉	2021年9月9日(木)
第2次募集	2022年1月14日(金)～1月28日(金)〈1月28日の消印有効〉	2022年2月10日(木)

〈出 願 先〉同志社女子大学 広報部入学課(京田辺キャンパス)

〈出願書類〉

次の書類を本学所定の「出願用封筒」を使用し、必ず速達の簡易書留で出願期間内(消印有効)に郵送してください(郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください)。

本学広報部入学課の窓口では一切受け付けません。なお、いったん提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

また、出願書類の受け取り状況に関する問い合わせには応じられません。郵便局の「郵便追跡サービス」を利用してください。

1. 入学志願票(本学所定用紙)
2. 写真1枚(志願票の所定欄に貼付してください。縦4cm×横3cm カラー)
※入学が許可された場合には、学生証用の写真として使用します。
3. 自己推薦書(本学所定用紙)
4. 本学卒業証明書
5. 本学「成績証明書」(GPA記載のもの)〈厳封〉
6. 履歴書(本学所定用紙)
7. 志望理由書(本学所定用紙)
8. 研究分野希望調査書(本学所定用紙)
9. 研究計画書 ※本学所定用紙(表紙)に記載のとおり作成してください。
10. 薬剤師免許のコピー
11. 受験許可および就学承諾書(本学所定用紙)
※勤務を継続しながら大学院に通学する場合のみ必要となります。

※書類によっては取得に時間を要するものがありますので、早めに準備してください。

※同志社女子大学大学院特別推薦学生奨学金に応募する場合は、別途申込書類の提出が同時に必要となります。応募要領を確認してください。

※長期履修学生制度を申請する場合は、別途申請書類の提出が同時に必要となります。[81ページ](#)「長期履修学生制度について〔薬学研究科医療薬学専攻 博士課程〕」を確認してください。

※3. 6. 7. 8. 9. 11. については、巻末 [\(84ページ以降\)](#) に様式があります。

[5] 入学検定料および納入方法

〈入学検定料〉35,000円

〈納入方法〉次のいずれかの方法で手続きしてください。

① 銀行等を利用

1. 本学所定の入学志願票 [A票]・入学検定料領収書 [B票]・振込依頼書 [C票] (一連用紙) に、必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関 (銀行等。ただし、ゆうちょ銀行 (郵便局) では納入しないでください) に切り離さず持参し、納入してください。
2. 銀行収納印を必ず [A票] [B票] [C票] の3カ所に受けてください。
3. 納入後、[A票] [B票] に銀行収納印が押してあることを確認してください。[C票] は銀行等が保管します。
4. 納入後、[B票] は領収書となっていますので志願者本人が保管してください。

※ATM (現金自動預払機) は使用しないでください。

② コンビニエンスストア (「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」、「セブン-イレブン」) を利用

[61ページ](#)の「コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法」を参照の上、手続きしてください。

なお、いったん納入された入学検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。

[6] 試験場

同志社女子大学 京田辺キャンパス (京都府京田辺市興戸)

[7] 合格者発表

第1次募集 2021年9月15日 (水)

第2次募集 2022年2月16日 (水)

合否結果は本人宛 (送付先住所) に速達郵便で通知します。

合格者発表日の翌々日の正午現在で、郵便が未着の場合は、本学広報部入学課まで連絡してください。なお、合否通知書未着以外の問い合わせには一切応じられません。

※長期履修学生制度申請者には、長期履修の可否を合格通知書とともに通知します。

※欠席や定められた試験を受験しなかった場合、合否判定対象外となります。その場合は、合否結果通知は行いません。

[8] 入学手続

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続金 ([70ページ](#)参照) を納入期限内に納入してください。期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません (長期履修学生制度により長期履修を許可された場合は、許可された修業年限の学生納付金を参照してください)。

入学手続金の納入

〈入学手続金納入期限〉

第1次募集

〈第一次入学手続期限〉 2021年10月5日 (火)

第一次入学手続金として入学金 [90,000円] を納入してください。

〈第二次入学手続期限〉 2022年2月18日 (金)

第二次入学手続金を納入してください。

第2次募集

2022年3月7日 (月)

入学手続金を一括して納入してください。

特別推薦入学試験は専願の選抜方式のため、いったん納入された入学手続金は、理由の如何にかかわらず返還しません。

2022年度 外国人留学生入学試験要項〔博士課程〕 薬学研究科

本学大学院の目的

本学大学院は、立学の精神に基づき学部の教育の基礎のうえに、学術の理論および応用を教授研究し、精深な学識と研究能力を養い、文化の進展に寄与する女性の育成を目的とする。

〔1〕 募集人員

薬学研究科 医療薬学専攻 博士課程 2名

(一般・社会人・本学卒業生対象社会人特別推薦入学試験を含む)

※標準修業年限は4年です。

〔2〕 出願資格

外国籍を有し、次の各号（1～6）のいずれかに該当する女子。

1. 日本において外国人留学生として6年制課程の薬学系大学を卒業した者、および2022年3月卒業見込みの者。
2. 外国において修士（薬学系）の学位に相当する学位を取得した者、および2022年3月取得見込みの者。
3. 外国の理科系大学大学院において修士の学位に相当する学位を取得した者、および2022年3月取得見込みの者。
4. 日本の大学院において外国人留学生として修士（薬学系）の学位を取得した者、および2022年3月取得見込みの者。
5. 日本の理科系大学大学院において外国人留学生として修士の学位を取得した者、および2022年3月取得見込みの者。
6. 本学大学院において、前記1.～5.のいずれかと同等以上の資格を有すると認められた者。

※出願資格3. 5. または6. による出願希望者は、出願に先立ち出願開始日の1カ月前までに出願資格について本学広報部入学課へ問い合わせてください。

【出願にあたっての注意事項】

- ・事前に必ず別冊の「2022年度大学院入学試験 参考資料」に記載の課程修了要件を確認してください。
- ・本学における授業の大部分は日本語で行われるので、十分な日本語能力が要求されます。
- ・C群（実践的臨床薬学領域）に設置されている科目のうち、「実践的薬剤処方解析実習B」は薬剤師免許を取得していることが履修前提条件となります。

〔3〕 試験日・試験時間・科目・配点

試験日		試験時間	9：00～10：00	10：30～11：30	13：00～
第1次募集	2021年 9月9日 (木)		英 語	研究分野の専門科目に関する小論文(注) 下記の3分野のうち、専攻する分野のテーマを1つ選択し、論ずること。 〔分野〕・A群（基礎薬学領域） ・B群（医療薬学領域） ・C群（実践的臨床薬学領域）	面 接 (研究計画書等に関する事項について試問)
第2次募集	2022年 2月10日 (木)				

注) 「研究分野希望調査書」の研究分野欄に記入された分野以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。

[4] 出願手続および試験日

〈出願期間および試験日〉

	出 願 期 間	試 験 日
第1次募集	郵送受付：2021年8月24日（火）～8月31日（火）〈8月31日の消印有効（注）〉 窓口受付：2021年8月24日（火）～8月31日（火）	2021年 9月9日（木）
第2次募集	郵送受付：2022年1月14日（金）～1月28日（金）〈1月28日の消印有効（注）〉 窓口受付：2022年1月14日（金）～1月25日（火） ※1月26日（水）～1月28日（金）は窓口受付を行いません	2022年 2月10日（木）

注) 日本国外から郵送する場合は出願締切日〈必着〉

※窓口受付時間：平日（月～金）9：00～11：30／12：30～17：00

〈出 願 先〉同志社女子大学 広報部入学課（京田辺キャンパス）

〈出願方法〉

下記のいずれかの方法で出願期間内に郵送してください。

① 郵送（日本国内居住者の場合）

本学所定の「出願用封筒」を使用し、必ず速達の簡易書留で出願期間内（消印有効）に郵送してください（郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください）。

② 郵送（日本国外居住者の場合）

国際スピード便（EMS）で郵送してください（出願締切日〈必着〉）。また、郵送後にEMS送り状（ラベル）の写しをPDF形式で本学広報部入学課（examstaff@dwc.doshisha.ac.jp）へe-mailで送付してください。PDF形式での送付ができない場合は、本学広報部入学課へFAXで送付する旨の連絡をしたうえで、本学広報部入学課（+81-774-65-8460）へFAXで送信してください。

③ 窓口持参

本学広報部入学課へ前日までに電話連絡をしたうえで、本学所定の「出願用封筒」を使用して本学広報部入学課（京田辺キャンパス）へ持参してください。

なお、いったん提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

〈出願書類〉

1. 入学願書（本学所定用紙／必ず黒のボールペン（消えるボールペンは不可）または万年筆で、志願者本人が記入してください。なお、保証人欄は保証人が記入してください）
2. 写真3枚（縦4cm×横3cm カラー）
※1枚は入学願書の所定欄に貼付してください。その他の2枚は写真票および在留資格認定手続きに使用しますので、出願封筒に同封してください。
※入学が許可された場合には、学生証用の写真として使用します。
3. 最終出身大学の卒業見込証明書、または最終出身大学院（博士課程（前期）もしくは修士課程）の修了証明書または修了見込証明書
4. 最終出身大学院または大学の「成績証明書」
5. 研究分野希望調査書（本学所定用紙）
6. 研究計画書 ※本学所定用紙（表紙）に記載のとおり作成してください。
7. 学校長または指導教授の推薦書（本学所定用紙。署名の者が記入）
8. 日本語能力認定書（本学所定用紙。署名の者が記入）
*日本の大学院において外国人留学生として修士の学位を取得した者または取得見込者は不要です。
9. 出願時点で最新のパスポートおよび入国査証のコピー（白紙のページを含むすべてのページ）
10. 修士論文または修士論文に準ずるもののコピー（該当者のみ）

※書類によっては取得に時間を要するものがありますので、早めに準備してください。

※出願書類は、全て原本（オリジナル）の提出を原則とします。原本が1部しかない場合は、出

身学校による原本証明済みのコピーを提出することも可能です。

- ※ 3.4.7.については、日本語または英語以外の言語で書かれている場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校・大使館等の公的機関で証明を受けた翻訳文を添付してください。なお、海外の公証役場による証明は認めません。
- ※ 1.7.8.については、外国人留学生大学院出願書類一式に同封されています。
- ※ 5.6.については、巻末 ([84ページ](#)以降) に様式があります。

[5] 入学検定料および納入方法

〈入学検定料〉 35,000円

〈納入方法〉 郵送の場合は郵便為替（ゆうちょ銀行発行の普通為替）を同封してください。

窓口持参の場合は郵便為替（ゆうちょ銀行発行の普通為替）または現金（日本円に限る）を持参してください。

日本国外居住者については、外国送金で納入することができます。外国送金での納入を希望する者は、出願開始日までに本学広報部入学課までお問い合わせください。

なお、いったん納入された入学検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。

[6] 試験場

同志社女子大学 京田辺キャンパス（京都府京田辺市興戸）

[7] 合格者発表

第1次募集 2021年9月15日（水）

第2次募集 2022年2月16日（水）

〈日本国内居住者〉

可否結果は本人宛（送付先住所）に速達郵便で通知します。合格者発表日の翌々日の正午現在で、郵便が未着の場合は、本学広報部入学課まで連絡してください。

〈日本国外居住者〉

可否結果は本人宛（送付先住所）に合格者発表日の前日に本学より国際スピード便（EMS）で発送します。

遠方または日本国外居住者は合格者発表日に可否通知書が届かないことがありますのでご了承ください。なお、可否通知書未着以外の問い合わせには一切応じられません。

※面接を欠席した場合、可否判定対象外となります。その場合は、可否結果通知を行いません。

[8] 入学手続

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続金 ([70ページ](#)参照) を納入期限内に納入してください。期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません。

入学手続金の納入

〈入学手続金納入期限〉

第1次募集

〈第一次入学手続期限〉 2021年10月5日（火）

第一次入学手続金として入学金〔180,000円（本学出身者：90,000円）〕を納入してください。

〈第二次入学手続期限〉 2022年3月22日（火）

第二次入学手続金を納入してください。

第2次募集

2022年3月22日（火）

入学手続金を一括して納入してください。

なお、私費外国人留学生を対象にした授業料減免制度（授業料の30%相当額）があります。

日本国外居住者については、本人名義による外国送金により納入してください。

2022年度 大学院入学試験 コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法

**24時間
支払い可能**

■コンビニでの支払い手順

1 Web申込み

スマートフォン、パソコンでアクセス

<https://e-shiharai.net/>

※一部の機種は利用できない場合があります。



- 画面の指示に従って必要事項を入力
- 支払い方法で「利用するコンビニ」を選択し、下記【番号】を取得
- 通知された「お支払い期限」内にコンビニへ

(注意) 番号取得後に入力ミスに気づいた場合は、その番号では支払いを行わず、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

セブン-イレブン

【払込票番号(13ケタ)】

ローソン・ミニストップ

【お客様番号(11ケタ)】と【確認番号(4ケタ)】

ファミリーマート

【お客様番号(11ケタ)】と【確認番号(4ケタ)】

2 コンビニ支払い



セブン-イレブンの場合

●レジにて

「インターネット支払い」の旨を伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

※マルチコピー機は利用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

LAWSON **MINI STOP**

ローソン・ミニストップの場合

店頭端末 **Loppi**へ

- 「各種サービスメニュー」
- 「各種代金・インターネット受付」
(紫のボタン)
- 「各種代金お支払い」
- 「マルチペイメントサービス」
- 【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

ファミリーマートの場合

店頭端末

Famiポータルへ

- 「代金支払い」
- 「各種代金お支払い」
- 「番号入力画面に進む」
- 【お客様番号】【確認番号】を入力

事務手数料

入学検定料5万円未満	500円
入学検定料5万円以上	720円

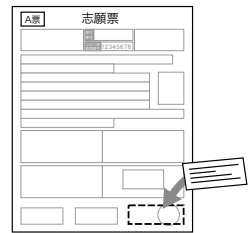
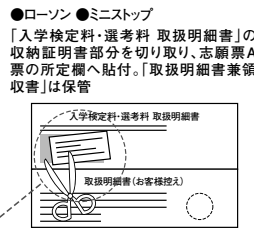
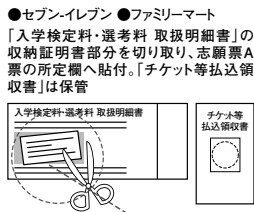
※上記金額は、全コンビニ共通(消費税込み)です
※事務手数料は、変更になる場合があります

注意

- 支払い期限内に代金を支払わなかった場合は、入力情報が自動的にキャンセルされます。
- 入学検定料はATMで振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、コンビニでは返金できません。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。
- 取り扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。変更された場合は、E-支払いWebサイトにてご案内いたします。

3 出願

【1】「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取って、志願票A票の所定の貼付欄に貼る。



※コンビニでお支払いされた場合、「取扱銀行収納印」は不要です。

【2】専用封筒に収納証明書を貼り付けた志願票と必要書類を入れ、郵便局から簡易書留の速達で郵送してください。

※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■コンビニでの支払い期間

博士前期・修士・博士(一般・社会人・卒業生対象社会人特別推薦) 第1次募集	2021年 7月 31日(土) ~ 2021年 8月 31日(火)
博士前期・修士・博士(一般・社会人・卒業生対象社会人特別推薦) 第2次募集	2021年 12月 28日(火) ~ 2022年 1月 28日(金)
博士後期(一般・社会人)	

- コンビニでのお支払いは、入学試験要項で出願期間を確認のうえ、十分に余裕をもって行ってください。
- 支払い期間最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、「店頭端末機の使用」は23:30までです。

コンビニ支払いについての
お問い合わせは

E-支払いWebサイト
<https://e-shiharai.net/>

- コンビニではお答えできません
- サイトでは、さらに詳しい情報を掲載しています
- 電話でのお問い合わせ先は、サイトでご確認ください

○ 受験上の注意

●必ずマスクを持参し、昼食時以外は着用してください。

1. 試験開始時刻の15分前までには試験室に必ず入室してください。試験開始までの間に受験上の説明、問題冊子・解答用紙の配付等を行います。なお、試験場には交通の状況を考慮して遅くとも30分前には到着しておいてください。試験開始時刻に遅れた場合、受験は認めますが、試験時間の延長は行いません。
2. 面接または口述試験については、開始時刻の10分前までに試験室に入室してください。開始時刻に遅れた場合、受験は認めません。
3. 受験票は常に携帯し、試験時間中は机の上に貼られている受験番号シールの手前に置いてください。
4. 上履きは不要です。
5. 服装は自由です。ただし、英文字、漢字、地図等がプリントされている上着等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうこともあります。
6. 解答には必ずHBの黒鉛筆（シャープペンシル可。和歌・格言等が印刷された鉛筆は使用できません）およびプラスチック製の消しゴムを使用してください。
7. 下敷の使用は認めません。
8. 計算機、電卓（時計、ボールペン等と併用するものを含む）は使用できません。
9. 試験室に時計は設置していません。各自で用意してください。なお、「携帯電話」「スマートフォン」「ウェアラブル端末」等を時計として使用することはできません。
10. アラーム機能のついた時計は試験室に入る前に必ず設定を解除してください。携帯電話や音の出る機器は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除して電源を切り、かばんに入れて身につけないようにしてください（試験時間中、かばんの中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばんを試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します）。
11. 「ハンカチ」「ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）」「座布団」「ひざ掛け」「目薬」の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
12. 試験開始後の途中退室は認めません。試験時間中、監督者に用事のある場合は手を高く挙げてください。
13. その他、試験室においてはすべて監督者の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。
14. 面接室または口述試験室へは誘導係が案内します。所持品はすべて持って移動してください。
15. 面接または口述試験終了後は各自解散となります。
16. 試験場に駐車場は準備していません。

○ 入学試験実施当日の対応について

[1] 受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ① 試験時間中に日常的な生活騒音等（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の短時間の鳴動等）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験室の設備（机、椅子、空調、照明、音響設備等）の違いなどは、合否判定の際、一切考慮しません。
- ③ 試験時間中に試験監督者が試験実施上必要な指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。
- ④ 他の受験者に迷惑と判断される行為がある場合は、不正行為とみなすことや別室受験を指示するなどの措置を講じることがあります。

[2] 不可抗力による事故等について

大雪、地震、津波、台風、洪水等の自然災害または火災、停電、感染症、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更になり得ること、また試験時間を確保するために休憩時間を調整することがあります）等の措置をとることがあります。ただし、それによって生じた受験者負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。

[3] 受験者への連絡について

上記〔2〕の措置をとる場合の受験者への連絡は、基本的に本学 Web サイトの入試情報ページで行います。

[4] 受験票の再発行について

試験当日に受験票を忘れた（紛失した）場合は、再発行をしますので、試験場の係員へ申し出てください。

○ 入学試験実施に関して感染症に罹患した受験者への対応について

入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等）に罹患し、治癒していない場合、他の受験者や監督者等に感染する恐れがありますので、入学試験の受験をご遠慮願います。

この理由により入学試験を欠席する場合は、入学検定料を返還しますので、下記の要領で手続きを行ってください。

1. 入学検定料返還の対象者

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等）に罹患し、治癒していないために入学試験を欠席した志願者

2. 入学検定料の返還申請方法

(1) 次の日時までに本学広報部入学課へ電話連絡をしてください。

受付日時：①試験日の前日までの平日 9：00～17：00（11：30～12：30を除く）

②試験日当日 9：00～16：00

※受付日時に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います（入学検定料の返還はしません）。

(2) 申請書類を2週間以内に郵送にて提出してください。

- ①申請書類（電話による申請受付後に本学よりお渡しします）
- ②診断書（病名（学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名）および加療期間（欠席した入学試験日が含まれているもの）が記載されているもの）

○ 障がい等のある志願者の受験および修学上の要望について

受験方法や入学後の修学について配慮を希望する場合は、必ず下記期限までに本学広報部入学課までお電話ください。電話連絡後、「受験上の配慮申請書（大学院）」に必要事項を記入し、自署押印のうえ、広報部入学課まで郵送により届出てください。申し出の内容によっては、ヒアリングを実施するために本学にお越しいただく場合がありますので、できるだけ早めに申し出てください。申し出の内容に関わる情報については、広報部入学課および当該研究科事務室、学生支援課等の関連部署間で共有します。

申請期限

- 〈第1次募集〉 2021年8月4日（水）
- 〈第2次募集〉 2021年12月10日（金）

期日を過ぎた場合や申し出の内容によっては、試験会場や受入体制の準備が間に合わずご希望に沿った配慮ができない場合や、本学が対応できる入学後のサポート内容を事前に確認できない場合があります。

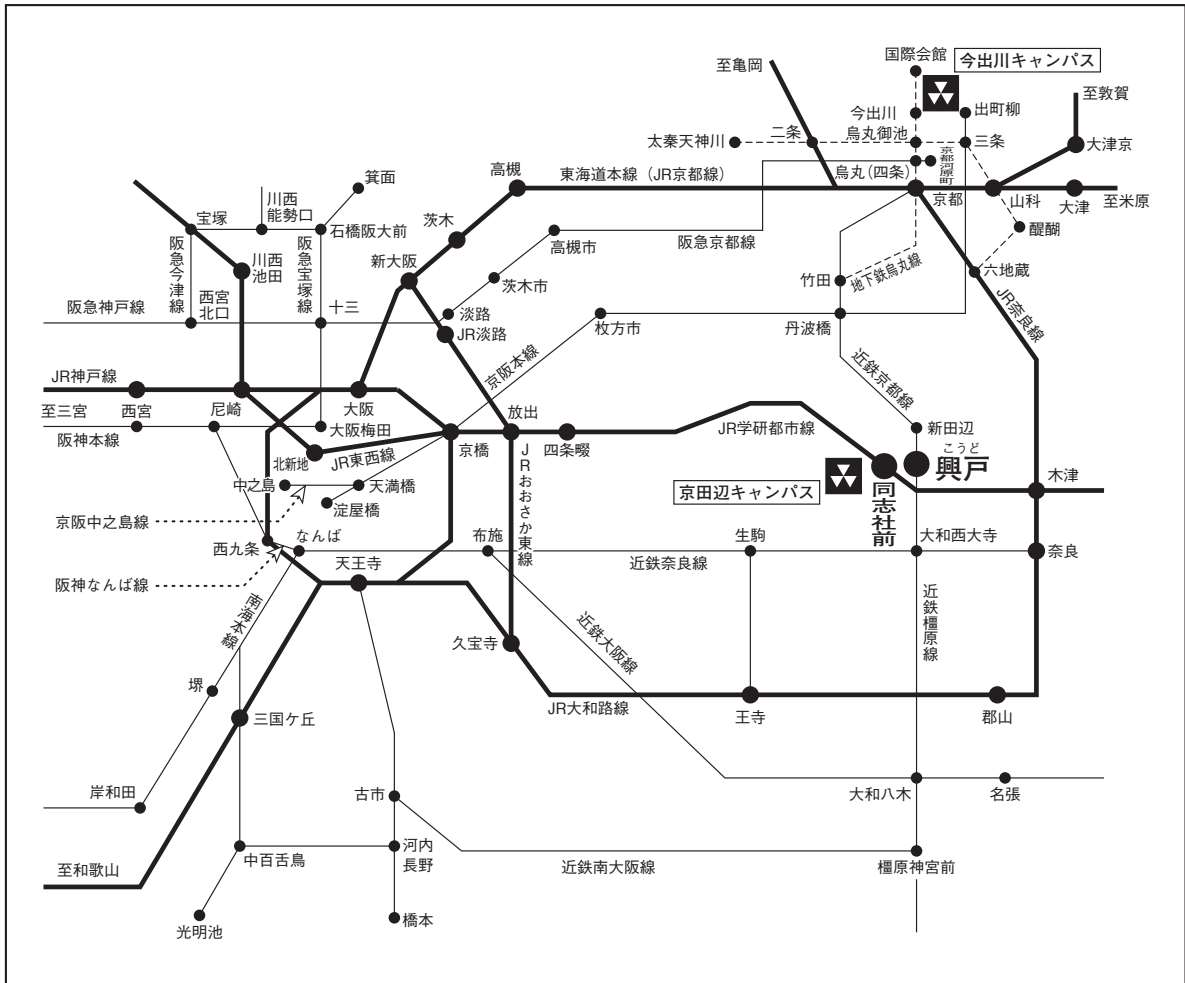
※出願後の不慮の事故等による負傷や急な疾病等の場合は、期日が過ぎていても至急、本学広報部入学課まで申し出てください。

※受験上の配慮を希望しない場合でも、入学後の修学についての配慮が必要な場合は、必ず上記期限までに本学広報部入学課まで申し出てください。

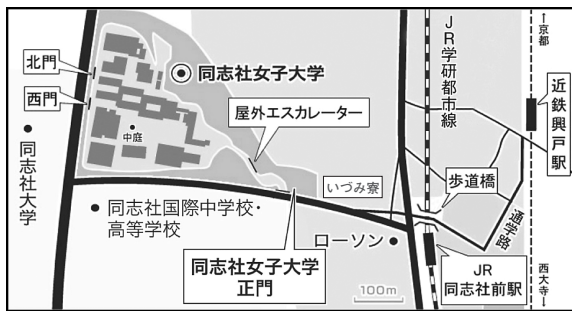
○ 大規模自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置

被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学のための機会を確保するために、災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置を設けています。特別措置の適用を希望される方は、本学広報部入学課まで申し出てください。

○ 試験場案内



京田辺キャンパス
京都府京田辺市興戸



文学研究科(情報文化専攻)
国際社会システム研究科
薬学研究科
看護学研究科

今出川キャンパス
京都市上京区今出川通寺町西入



文学研究科(英語英文学専攻・日本語日本文化専攻)
生活科学研究科

メモ

○ 2022年度学生納付金〔博士課程（前期）・修士課程〕

1) 標準修業年限（2年）年額

（単位：円）

	文学研究科 国際社会システム研究科	看護学研究科	生活科学研究科 生活デザイン専攻	生活科学研究科 食物栄養科学専攻
入学金 (入学年度のみ)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
授業料	771,000	950,000	786,000	786,000
実験実習料	0	0	0	100,000
学会費	3,000	3,000	(本学生活科学部出身者は不要) 6,000	(本学生活科学部出身者は不要) 6,000
合計	954,000 (本学出身者 864,000)	1,133,000 (本学出身者 1,043,000)	972,000 (本学出身者 882,000) (本学生活科学部出身者 876,000)	1,072,000 (本学出身者 982,000) (本学生活科学部出身者 976,000)

入学手続金	566,000 (本学出身者 476,000)	655,000 (本学出身者 565,000)	573,000 (本学出身者 483,000)	623,000 (本学出身者 533,000)
内訳	第一次入学手続金	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
	第二次入学手続金	386,000	475,000	443,000

※看護学研究科看護学専攻助産学実践分野については、実習費として、21万円を別途入学後に徴収します。

2) 長期履修学生制度により許可された修業年限（3～6年）年額

※長期履修学生制度については[73ページ](#)を参照してください。

・修業年限（3年）

（単位：円）

	文学研究科 国際社会システム研究科	看護学研究科	生活科学研究科 生活デザイン専攻	生活科学研究科 食物栄養科学専攻
入学金 (入学年度のみ)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
授業料	514,000	632,000	524,000	524,000
実験実習料	0	0	0	66,000
学会費	3,000	3,000	(本学生活科学部出身者は不要) 4,000	(本学生活科学部出身者は不要) 4,000
合計	697,000 (本学出身者 607,000)	815,000 (本学出身者 725,000)	708,000 (本学出身者 618,000) (本学生活科学部出身者 614,000)	774,000 (本学出身者 684,000) (本学生活科学部出身者 680,000)

入学手続金	437,000 (本学出身者 347,000)	496,000 (本学出身者 406,000)	442,000 (本学出身者 352,000)	475,000 (本学出身者 385,000)
内訳	第一次入学手続金	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
	第二次入学手続金	257,000	316,000	295,000

・修業年限（4年）

（単位：円）

	文学研究科 国際社会システム研究科	看護学研究科	生活科学研究科 生活デザイン専攻	生活科学研究科 食物栄養科学専攻
入学金 (入学年度のみ)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
授業料	384,000	475,000	393,000	393,000
実験実習料	0	0	0	50,000
学会費	3,000	3,000	(本学生活科学部出身者は不要) 3,000	(本学生活科学部出身者は不要) 3,000
合計	567,000 (本学出身者 477,000)	658,000 (本学出身者 568,000)	576,000 (本学出身者 486,000) (本学生活科学部出身者 483,000)	626,000 (本学出身者 536,000) (本学生活科学部出身者 533,000)

入学手続金	372,000 (本学出身者 282,000)	418,000 (本学出身者 328,000)	377,000 (本学出身者 287,000)	402,000 (本学出身者 312,000)
内訳	第一次入学手続金	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
	第二次入学手続金	192,000	238,000	197,000

・修業年限（5年）

（単位：円）

	文学研究科 国際社会システム研究科	看護学研究科	生活科学研究科 生活デザイン専攻	生活科学研究科 食物栄養科学専攻
入学金 (入学年度のみ)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
授業料	306,000	380,000	312,000	312,000
実験実習料	0	0	0	40,000
学会費	3,000	3,000	(本学生活科学部出身者は不要) 2,400	(本学生活科学部出身者は不要) 2,400
合計	489,000 (本学出身者 399,000)	563,000 (本学出身者 473,000)	494,400 (本学出身者 404,400) (本学生活科学部出身者 402,000)	534,400 (本学出身者 444,400) (本学生活科学部出身者 442,000)

入学手続金	333,000 (本学出身者 243,000)	370,000 (本学出身者 280,000)	336,000 (本学出身者 246,000)	356,000 (本学出身者 266,000)
内訳	第一次入学手続金	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
	第二次入学手続金	153,000	190,000	156,000

・修業年限（6年）

（単位：円）

	文学研究科 国際社会システム研究科	看護学研究科	生活科学研究科 生活デザイン専攻	生活科学研究科 食物栄養科学専攻
入学金 (入学年度のみ)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
授業料	257,000	315,000	262,000	262,000
実験実習料	0	0	0	30,000
学会費	3,000	3,000	(本学生活科学部出身者は不要) 2,000	(本学生活科学部出身者は不要) 2,000
合計	440,000 (本学出身者 350,000)	498,000 (本学出身者 408,000)	444,000 (本学出身者 354,000) (本学生活科学部出身者 352,000)	474,000 (本学出身者 384,000) (本学生活科学部出身者 382,000)

入学手続金	309,000 (本学出身者 219,000)	338,000 (本学出身者 248,000)	311,000 (本学出身者 221,000)	326,000 (本学出身者 236,000)
内訳	第一次入学手続金	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
	第二次入学手続金	129,000	158,000	131,000

※標準修業年限（2年）および長期履修学生制度により許可された修業年限（3～6年）とともに合計額から入学手続金を差し引いた残額（秋学期分）の納入については、9月下旬に通知します。

※長期履修学生の学生納付金については、標準修業年限までの授業料および実験実習料の合計額を履修年数で除した額としています。年次毎の額に1,000円未満の端数が発生する場合は、1,000円単位で切り上げて最初の年次で調整するため、年額が変わる場合があります（[74～77ページ](#)参照）。

○ 2022年度学生納付金〔博士課程（後期）〕

1) 標準修業年限（3年）年額 （単位：円）

	文学研究科	看護学研究科
入 学 金 (入学年度のみ)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
授 業 料	771,000	600,000
実 験 実 習 料	0	0
学 会 費	3,000	3,000
合 計	954,000 (本学出身者 864,000)	783,000 (本学出身者 693,000)
入 学 手 続 金	566,000 (本学出身者 476,000)	480,000 (本学出身者 390,000)

2) 長期履修学生制度により許可された修業年限（4～6年）年額（看護学研究科のみ）

※長期履修学生制度については[79ページ](#)を参照してください。

・ 修業年限（4年） （単位：円）

入 学 金 (入学年度のみ)	180,000 (本学出身者 90,000)
授 業 料	450,000
学 会 費	3,000
合 計	633,000 (本学出身者 543,000)
入 学 手 続 金	405,000 (本学出身者 315,000)

・ 修業年限（5年） （単位：円）

入 学 金 (入学年度のみ)	180,000 (本学出身者 90,000)
授 業 料	360,000
学 会 費	3,000
合 計	543,000 (本学出身者 453,000)
入 学 手 続 金	360,000 (本学出身者 270,000)

・ 修業年限（6年） （単位：円）

入 学 金 (入学年度のみ)	180,000 (本学出身者 90,000)
授 業 料	300,000
学 会 費	3,000
合 計	483,000 (本学出身者 393,000)
入 学 手 続 金	330,000 (本学出身者 240,000)

※標準修業年限（3年）および長期履修学生制度により許可された修業年限（4～6年）ともに合計額から入学手続金を差し引いた残額（秋学期分）の納入については、9月下旬に通知します。

※長期履修学生の学生納付金については、標準修業年限までの授業料の合計額を履修年数で除した額としています。年次毎の額に1,000円未満の端数が発生する場合は、1,000円単位で切り上げて最初の年次で調整するため、年額が変わる場合があります（[80ページ](#)参照）。

○ 2022年度学生納付金〔薬学研究科医療薬学専攻 博士課程〕

1) 標準修業年限（4年）年額 (単位：円)

入 学 金 (入学年度のみ)	180,000 (本学出身者 90,000)
授 業 料	840,000
実 験 実 習 料	100,000
学 会 費	(本学薬学部出身者は不要) 3,000
合 計	1,123,000 (本学出身者 1,033,000) (本学薬学部出身者 1,030,000)

入 学 手 続 金	650,000 (本学出身者 560,000)
内 訳	
第一次入学手続金	180,000 (本学出身者 90,000)
第二次入学手続金	470,000

2) 長期履修学生制度により許可された修業年限（5～8年）年額

※長期履修学生制度については[81ページ](#)を参照してください。(単位：円)

	修業年限（5年）	修業年限（6年）
入 学 金 (入学年度のみ)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
授 業 料	672,000	560,000
実 験 実 習 料	80,000	65,000
学 会 費	(本学薬学部出身者は不要) 3,000	(本学薬学部出身者は不要) 3,000
合 計	935,000 (本学出身者 845,000) (本学薬学部出身者 842,000)	808,000 (本学出身者 718,000) (本学薬学部出身者 715,000)

入 学 手 続 金	556,000 (本学出身者 466,000)	493,000 (本学出身者 403,000)
内 訳		
第一次入学手続金	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
第二次入学手続金	376,000	313,000

(単位：円)

	修業年限（7年）	修業年限（8年）
入 学 金 (入学年度のみ)	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
授 業 料	480,000	420,000
実 験 実 習 料	52,000	50,000
学 会 費	(本学薬学部出身者は不要) 3,000	(本学薬学部出身者は不要) 3,000
合 計	715,000 (本学出身者 625,000) (本学薬学部出身者 622,000)	653,000 (本学出身者 563,000) (本学薬学部出身者 560,000)

入 学 手 続 金	446,000 (本学出身者 356,000)	415,000 (本学出身者 325,000)
内 訳		
第一次入学手続金	180,000 (本学出身者 90,000)	180,000 (本学出身者 90,000)
第二次入学手続金	266,000	235,000

※標準修業年限（4年）および長期履修学生制度により許可された修業年限（5～8年）ともに合計額から入学手続金を差し引いた残額（秋学期分）の納入については、9月下旬に通知します。

※長期履修学生の学生納付金については、標準修業年限までの授業料および実験実習料の合計額を履修年数で除した額としてあります。年次毎の額に1,000円未満の端数が発生する場合は、1,000円単位で切り上げて最初の年次で調整するため、年額が変わる場合があります（[82ページ](#)参照）。

○ 入学手続きの取り消しについて

入学手続きを全て完了した後、事情により入学手続きを取り消す場合は、できるだけ速やかに本学広報部入学課（0774-65-8811）までお電話ください。電話連絡後、2022年3月31日（木）（消印有効）までに入学手続き取消届を提出した場合に限り、入学手続き金から第一次入学手続き金（入学金）を差し引いた金額を返還します。詳細については合格者に送付する「入学手続等について」で通知しますので、その記載内容に従い手続きしてください。

※本学卒業生対象社会人特別推薦入学試験は専願の選抜方式のため、いったん納入された入学手続き金は、理由の如何にかかわらず返還しません。

○ 奨学金制度

本学の大学院特別奨学金制度および独立行政法人日本学生支援機構の大学院奨学金制度などが設けられています。

また、本学卒業生対象社会人特別推薦入学試験に合格し入学する者を対象とした「同志社女子大学大学院特別推薦学生奨学金」制度が設けられています。当該奨学金の給付を希望する者は出願と同時に応募する必要があります。詳しくは別紙「応募要領」を確認してください。

○ キャンパスについてのお知らせ

入学後授業を受けるキャンパスは次のとおりです。

- ・ 文学研究科英語英文学専攻：今出川キャンパス
- ・ 文学研究科日本語日本文化専攻：今出川キャンパス
(音楽関係科目の開設は京田辺キャンパスとなります)
- ・ 文学研究科情報文化専攻：京田辺キャンパス
- ・ 国際社会システム研究科国際社会システム専攻：京田辺キャンパス
- ・ 薬学研究科医療薬学専攻：京田辺キャンパス
- ・ 看護学研究科看護学専攻：京田辺キャンパス
- ・ 生活科学研究科生活デザイン専攻：今出川キャンパス
- ・ 生活科学研究科食物栄養科学専攻：今出川キャンパス

○ 志願者の個人情報の保護について

「個人情報の保護に関する法律」の施行にともない、学校法人同志社では個人情報の取り扱いについて「個人情報保護の基本方針」を定め、それに基づいた「同志社個人情報保護規程」を定めています。本学ではこの基本方針・規程にのっとり、入学試験の出願に際して志願者から提供された個人情報は、入学試験実施（出願処理、受験票交付）、合格者発表、入学手続書類等発送、入学手続者の基礎データ作成および、個人を特定しない各種統計資料作成に限定して利用し、適正な管理と保護に努めます。

なお、これらの業務を個人情報保護水準の高い業者に委託することがあります。個人情報を委託業者に提供する場合であっても、これらに限定した業務にのみ利用し、委託業務を超えた利用はありません。

また、学生保険等の各種案内を送付するために、(株)同志社エンタープライズ（学校法人同志社100%出資により設立された事業会社）に、合格者の氏名、住所等の個人情報を提供することがあります。

メモ

○ 長期履修学生制度について〔博士課程（前期）・修士課程〕

長期履修学生制度とは、各研究科での履修において職業を有している等の事情により、標準修業年限（博士課程（前期）および修士課程は2年）では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、1年を単位として3年以上最長6年で計画的に教育課程を履修し修了する制度です（ただし、外国人留学生の学生には適用しません）。

※申請は入学試験出願時のみとなります。入学試験出願書類とともに必要書類を提出してください。

(1) 申請対象者（申請資格）

- ・職業を有している者（就労予定の者を含む）。
- ・育児や長期介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難な者。
- ・その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると本学が認めた者。

(2) 長期履修期間

長期履修の期間は1年を単位として3年以上最長6年まで認めます。

（在学年数は、休学期間を除き最長6年間とし、休学期間は2年間まで認めます）

注）一度認められた長期履修期間の延長は認めません。

※履修期間の短縮は短縮後の修了予定年度の前年度末までに申請することができます。

(3) 長期履修学生の学生納付金（※別表参照）

- ・授業料および実験実習料は、標準修業年限までの各々の合計額を履修年数で除した額となります。また、各々の額に1,000円未満の端数が発生する場合は、1,000円単位で切り上げ、この学費を適用する最初の年次で調整します。
- ・履修期間の短縮が認められた場合の授業料および実験実習料は、標準修業年限までの各々の合計額から既納入額を控除した金額となります。
- ・認められた履修期間を超えて在籍する場合の学費は、標準修業年限における最終年次の学費を適用します。
- ・諸費として、毎年学会費を徴収します。ただし、生活科学研究科の学会費は、本学生生活科学部出身者の場合は不要です。

(4) 申請書類

- ・同志社女子大学大学院長期履修学生制度申請書
（入学試験出願書類の「研究分野希望調査書」または「専攻科目希望調査書」の研究計画に基づき、長期履修計画を申請履修期間により年次毎に時系列で記入してください）
- ・申請資格を証明する書類
（就労証明書、母子健康手帳の写し、要介護者との関係を証明する書類等）
※申請にあたって必要書類が不明な場合は、あらかじめ本学広報部入学課にお問い合わせください。
- ・入学試験志願票「長期履修学生制度申請」欄の“する”を○で囲み、長期履修学生制度申請書に記載した希望する修業年数を記入してください。

(5) その他の注意事項

- ・事前に各研究科のカリキュラムおよび、博士課程（前期）もしくは修士課程の修了要件を必ず確認してください。
- ・生活科学研究科食物栄養科学専攻の出願にあたっては、長期履修における研究テーマと履修計画の確認、または臨床栄養学コースでのインターンシップ実習の確認事項があるため、出願に先立ち本学生生活科学部・生活科学研究科事務室（TEL：075-251-4211）へ必ず連絡してください。

【申請方法】

巻末（84ページ以降）の「同志社女子大学大学院長期履修学生制度申請書」に必要事項を記入の上、入学試験出願書類とともに郵送してください。

※入学試験合格者には長期履修の可否を合格通知書とともに本人宛（送付先住所）に速達郵便で通知します。

長期履修学生制度 学生納付金別表

- ・ 文学研究科（博士課程（前期））／英語英文学専攻・日本語日本文化専攻
- ・ 文学研究科（修士課程）／情報文化専攻
- ・ 国際社会システム研究科（修士課程）／国際社会システム専攻

（単位：円）

標準修業年限による履修

	第1年次	第2年次	合計
入学金	180,000		180,000
授業料	771,000	771,000	1,542,000
学会費	3,000	3,000	6,000
合計	954,000	774,000	1,728,000

3年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	合計
入学金	180,000			180,000
授業料	514,000	514,000	514,000	1,542,000
学会費	3,000	3,000	3,000	9,000
合計	697,000	517,000	517,000	1,731,000

4年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	合計
入学金	180,000				180,000
授業料	384,000	386,000	386,000	386,000	1,542,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000
合計	567,000	389,000	389,000	389,000	1,734,000

5年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	合計
入学金	180,000					180,000
授業料	306,000	309,000	309,000	309,000	309,000	1,542,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
合計	489,000	312,000	312,000	312,000	312,000	1,737,000

6年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合計
入学金	180,000						180,000
授業料	257,000	257,000	257,000	257,000	257,000	257,000	1,542,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	18,000
合計	440,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	1,740,000

当初4年間の長期履修予定を2年次修了時に3年間に短縮

	第1年次	第2年次	第3年次	合計
入学金	180,000			180,000
授業料	384,000	386,000	772,000	1,542,000
学会費	3,000	3,000	3,000	9,000
合計	567,000	389,000	775,000	1,731,000

4年間の長期履修の後、さらに1年間在籍

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	5年目	合計
入学金	180,000					180,000
授業料	384,000	386,000	386,000	386,000	771,000	2,313,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
合計	567,000	389,000	389,000	389,000	774,000	2,508,000

※本学出身者の入学金は、90,000円となります。

※諸費として、学会費（年額3,000円）を毎年徴収します。

長期履修学生制度 学生納付金別表

・看護学研究科（博士課程（前期））／看護学専攻

（単位：円）

標準修業年限による履修

	第1年次	第2年次	合 計
入学金	180,000		180,000
授業料	950,000	950,000	1,900,000
学会費	3,000	3,000	6,000
合 計	1,133,000	953,000	2,086,000

3年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	合 計
入学金	180,000			180,000
授業料	632,000	634,000	634,000	1,900,000
学会費	3,000	3,000	3,000	9,000
合 計	815,000	637,000	637,000	2,089,000

4年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	合 計
入学金	180,000				180,000
授業料	475,000	475,000	475,000	475,000	1,900,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000
合 計	658,000	478,000	478,000	478,000	2,092,000

5年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	合 計
入学金	180,000					180,000
授業料	380,000	380,000	380,000	380,000	380,000	1,900,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
合 計	563,000	383,000	383,000	383,000	383,000	2,095,000

6年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合 計
入学金	180,000						180,000
授業料	315,000	317,000	317,000	317,000	317,000	317,000	1,900,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	18,000
合 計	498,000	320,000	320,000	320,000	320,000	320,000	2,098,000

当初4年間の長期履修予定を2年次修了時に3年間に短縮

	第1年次	第2年次	第3年次	合 計
入学金	180,000			180,000
授業料	475,000	475,000	950,000	1,900,000
学会費	3,000	3,000	3,000	9,000
合 計	658,000	478,000	953,000	2,089,000

4年間の長期履修の後、さらに1年間在籍

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	5年目	合 計
入学金	180,000					180,000
授業料	475,000	475,000	475,000	475,000	950,000	2,850,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
合 計	658,000	478,000	478,000	478,000	953,000	3,045,000

※本学出身者の入学金は、90,000円となります。

※諸費として、学会費（年額3,000円）を毎年徴収します。

・生活科学研究科（修士課程）／生活デザイン専攻

（単位：円）

標準修業年限による履修

	第1年次	第2年次	合計
入学金	180,000		180,000
授業料	786,000	786,000	1,572,000
学会費	6,000	6,000	12,000
合計	972,000	792,000	1,764,000

3年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	合計
入学金	180,000			180,000
授業料	524,000	524,000	524,000	1,572,000
学会費	4,000	4,000	4,000	12,000
合計	708,000	528,000	528,000	1,764,000

4年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	合計
入学金	180,000				180,000
授業料	393,000	393,000	393,000	393,000	1,572,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000
合計	576,000	396,000	396,000	396,000	1,764,000

5年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	合計
入学金	180,000					180,000
授業料	312,000	315,000	315,000	315,000	315,000	1,572,000
学会費	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	12,000
合計	494,400	317,400	317,400	317,400	317,400	1,764,000

6年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合計
入学金	180,000						180,000
授業料	262,000	262,000	262,000	262,000	262,000	262,000	1,572,000
学会費	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	12,000
合計	444,000	264,000	264,000	264,000	264,000	264,000	1,764,000

当初4年間の長期履修予定を2年次修了時に3年間に短縮

	第1年次	第2年次	第3年次	合計
入学金	180,000			180,000
授業料	393,000	393,000	786,000	1,572,000
学会費	3,000	3,000	6,000	12,000
合計	576,000	396,000	792,000	1,764,000

当初4年間の長期履修の後、さらに1年間在籍

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	5年目	合計
入学金	180,000					180,000
授業料	393,000	393,000	393,000	393,000	786,000	2,358,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	0	12,000
合計	576,000	396,000	396,000	396,000	786,000	2,550,000

※本学出身者の入学金は、90,000円となります。

※諸費として、学会費（標準修業年限の合計額）を履修年数で除した額を徴収します。履修期間の短縮が認められた場合には標準修業年限の合計額から既納額を控除した額を徴収します。

※本学生活科学部出身者については、学会費は不要です。

・生活科学研究科（修士課程）／食物栄養科学専攻

（単位：円）

標準修業年限による履修

	第1年次	第2年次	合 計
入 学 金	180,000		180,000
授 業 料	786,000	786,000	1,572,000
実験実習料	100,000	100,000	200,000
学 会 費	6,000	6,000	12,000
合 計	1,072,000	892,000	1,964,000

3年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	合 計
入 学 金	180,000			180,000
授 業 料	524,000	524,000	524,000	1,572,000
実験実習料	66,000	67,000	67,000	200,000
学 会 費	4,000	4,000	4,000	12,000
合 計	774,000	595,000	595,000	1,964,000

4年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	合 計
入 学 金	180,000				180,000
授 業 料	393,000	393,000	393,000	393,000	1,572,000
実験実習料	50,000	50,000	50,000	50,000	200,000
学 会 費	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000
合 計	626,000	446,000	446,000	446,000	1,964,000

5年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	合 計
入 学 金	180,000					180,000
授 業 料	312,000	315,000	315,000	315,000	315,000	1,572,000
実験実習料	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	200,000
学 会 費	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	12,000
合 計	534,400	357,400	357,400	357,400	357,400	1,964,000

6年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合 計
入 学 金	180,000						180,000
授 業 料	262,000	262,000	262,000	262,000	262,000	262,000	1,572,000
実験実習料	30,000	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	200,000
学 会 費	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	12,000
合 計	474,000	298,000	298,000	298,000	298,000	298,000	1,964,000

当初4年間の長期履修予定を2年次修了時に3年間に短縮

	第1年次	第2年次	第3年次	合 計
入 学 金	180,000			180,000
授 業 料	393,000	393,000	786,000	1,572,000
実験実習料	50,000	50,000	100,000	200,000
学 会 費	3,000	3,000	6,000	12,000
合 計	626,000	446,000	892,000	1,964,000

4年間の長期履修の後、さらに1年間在籍

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	5年目	合 計
入 学 金	180,000					180,000
授 業 料	393,000	393,000	393,000	393,000	786,000	2,358,000
実験実習料	50,000	50,000	50,000	50,000	100,000	300,000
学 会 費	3,000	3,000	3,000	3,000	0	12,000
合 計	626,000	446,000	446,000	446,000	886,000	2,850,000

※本学出身者の入学金は、90,000円となります。

※諸費として、学会費（標準修業年限の合計額）を履修年数で除した額を徴収します。履修期間の短縮が認められた場合には標準修業年限の合計額から既納入額を控除した額を徴収します。

※本学生活科学部出身者については、学会費は不要です。

メモ

○ 長期履修学生制度について〔看護学研究科看護学専攻 博士課程（後期）〕

長期履修学生制度とは、履修において職業を有している等の事情により、標準修業年限（3年）では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、1年を単位として4年以上最長6年で計画的に教育課程を履修し修了する制度です（ただし、文学研究科博士課程（後期）の学生には適用しません）。

※申請は入学試験出願時のみとなります。入学試験出願書類とともに必要書類を提出してください。

(1) 申請対象者（申請資格）

- ・職業を有している者（就労予定の者を含む）。
- ・育児や長期介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難な者。
- ・その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると本学が認めた者。

(2) 長期履修期間

長期履修の期間は1年を単位として4年以上最長6年まで認めます。

（在学年数は、休学期間を除き最長6年間とし、休学期間は2年間まで認めます）

注）一度認められた長期履修期間の延長は認めません。

※履修期間の短縮は短縮後の修了予定年度の前年度末までに申請することができます。

(3) 長期履修学生の学生納付金（※別表参照）

- ・授業料は、標準修業年限までの各々の合計額を履修年数で除した額となります。また、各々の額に1,000円未満の端数が発生する場合は、1,000円単位で切り上げ、この学費を適用する最初の年次で調整します。
- ・履修期間の短縮が認められた場合の授業料は、標準修業年限までの各々の合計額から既納入額を控除した金額となります。
- ・認められた履修期間を超えて在籍する場合の学費は、標準修業年限における最終年次の学費を適用します。
- ・諸費として、毎年学会費を徴収します。

(4) 申請書類

- ・同志社女子大学大学院長期履修学生制度申請書
（入学試験出願書類の「研究分野希望調査書」の研究計画に基づき、長期履修計画を申請履修期間により年次毎に時系列で記入してください）
- ・申請資格を証明する書類
（就労証明書、母子健康手帳の写し、要介護者との関係を証明する書類等）
※申請にあたって必要書類が不明な場合は、あらかじめ本学広報部入学課にお問い合わせください。
- ・入学試験志願票「長期履修学生制度申請」欄の“する”を○で囲み、長期履修学生制度申請書に記載した希望する修業年数を記入してください。

(5) その他の注意事項

- ・事前にカリキュラムおよび、博士課程（後期）の修了要件を必ず確認してください。

【申請方法】

巻末（84ページ以降）の「同志社女子大学大学院長期履修学生制度申請書」に必要事項を記入の上、入学試験出願書類とともに郵送してください。

※入学試験合格者には長期履修の可否を合格通知書とともに本人宛（送付先住所）に速達郵便で通知します。

長期履修学生制度 学生納付金別表

・看護学研究科（博士課程（後期））／看護学専攻

（単位：円）

標準修業年限による履修

	第1年次	第2年次	第3年次	合計
入学金	180,000			180,000
授業料	600,000	600,000	600,000	1,800,000
学会費	3,000	3,000	3,000	9,000
合計	783,000	603,000	603,000	1,989,000

4年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	合計
入学金	180,000				180,000
授業料	450,000	450,000	450,000	450,000	1,800,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000
合計	633,000	453,000	453,000	453,000	1,992,000

5年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	合計
入学金	180,000					180,000
授業料	360,000	360,000	360,000	360,000	360,000	1,800,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
合計	543,000	363,000	363,000	363,000	363,000	1,995,000

6年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合計
入学金	180,000						180,000
授業料	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	1,800,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	18,000
合計	483,000	303,000	303,000	303,000	303,000	303,000	1,998,000

当初5年間の長期履修 予定を第4年次となる時 4年間に短縮

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	合計
入学金	180,000				180,000
授業料	360,000	360,000	360,000	720,000	1,800,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000
合計	543,000	363,000	363,000	723,000	1,992,000

5年間の長期履修の後、 さらに1年間在籍

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	6年目	合計
入学金	180,000						180,000
授業料	360,000	360,000	360,000	360,000	360,000	600,000	2,400,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	18,000
合計	543,000	363,000	363,000	363,000	363,000	603,000	2,598,000

※本学出身者の入学金は、90,000円となります。

○ 長期履修学生制度について〔薬学研究科医療薬学専攻 博士課程〕

長期履修学生制度とは、研究科での履修において職業を有している等の事情により、標準修業年限（博士課程4年）では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、1年を単位として5年以上最長8年で計画的に教育課程を履修し修了する制度です。（ただし、外国人留学生には適用しません）

※申請は入学試験出願時のみとなります。入学試験出願書類とともに必要書類を提出してください。

(1) 申請対象者（申請資格）

- ・ 職業を有している者（就労予定の者を含む）。
- ・ 育児や長期介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難な者。
- ・ その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると本学が認めた者。

(2) 長期履修期間

長期履修の期間は1年を単位として5年以上最長8年まで認めます。

（在学年数は、休学期間を除き最長8年間とし、休学期間は2年間まで認めます）

注）一度認められた長期履修期間の延長は認めません。

※履修期間の短縮は短縮後の修了予定年度の前年度末までに申請することができます。

(3) 長期履修学生の学生納付金（※別表参照）

- ・ 授業料および実験実習料は、標準修業年限までの各々の合計額を履修年数で除した額となります。また、各々の額に1,000円未満の端数が発生する場合は、1,000円単位で切り上げ、この学費を適用する最初の年次で調整します。
- ・ 履修期間の短縮が認められた場合の授業料および実験実習料は、標準修業年限までの各々の合計額から既納入額を控除した金額となります。
- ・ 認められた履修期間を超えて在籍する場合の学費は、標準修業年限における最終年次の学費を適用します。
- ・ 諸費として、学会費（年額3,000円）を徴収します。ただし、長期履修学生は入学より4年間の徴収とします。また、本学薬学部出身者の場合は不要です。

(4) 申請書類

- ・ 同志社女子大学大学院長期履修学生制度申請書
（入学試験出願書類の「研究分野希望調査書」および「研究計画書」の研究計画に基づき、長期履修計画を申請履修期間により年次毎に時系列で記入してください）
- ・ 申請資格を証明する書類
（就労証明書、母子健康手帳の写し、要介護者との関係を証明する書類等）
※申請にあたって必要書類が不明な場合は、あらかじめ本学広報部入学課にお問い合わせください。
- ・ 入学試験志願票「長期履修学生制度申請」欄の“する”を○で囲み、長期履修学生制度申請書に記載した希望する修業年数を記入してください。

(5) その他の注意事項

- ・ 事前に研究科のカリキュラムおよび、博士課程の修了要件を必ず確認してください。

【申請方法】

巻末（84ページ以降）の「同志社女子大学大学院長期履修学生制度申請書」に必要事項を記入の上、入学試験出願書類とともに郵送してください。

※入学試験合格者には長期履修の可否を合格通知書とともに本人宛（送付先住所）に速達郵便で通知します。

長期履修学生制度 学生納付金別表

・薬学研究科（博士課程）／医療薬学専攻

（単位：円）

標準修業年限による履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	合計
入学金	180,000				180,000
授業料	840,000	840,000	840,000	840,000	3,360,000
実験実習料	100,000	100,000	100,000	100,000	400,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000
合計	1,123,000	943,000	943,000	943,000	3,952,000

5年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	合計
入学金	180,000					180,000
授業料	672,000	672,000	672,000	672,000	672,000	3,360,000
実験実習料	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	400,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000		12,000
合計	935,000	755,000	755,000	755,000	752,000	3,952,000

6年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合計
入学金	180,000						180,000
授業料	560,000	560,000	560,000	560,000	560,000	560,000	3,360,000
実験実習料	65,000	67,000	67,000	67,000	67,000	67,000	400,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000			12,000
合計	808,000	630,000	630,000	630,000	627,000	627,000	3,952,000

7年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	第7年次	合計
入学金	180,000							180,000
授業料	480,000	480,000	480,000	480,000	480,000	480,000	480,000	3,360,000
実験実習料	52,000	58,000	58,000	58,000	58,000	58,000	58,000	400,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000				12,000
合計	715,000	541,000	541,000	541,000	538,000	538,000	538,000	3,952,000

8年間の長期履修

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	第7年次	第8年次	合計
入学金	180,000								180,000
授業料	420,000	420,000	420,000	420,000	420,000	420,000	420,000	420,000	3,360,000
実験実習料	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	400,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000					12,000
合計	653,000	473,000	473,000	473,000	470,000	470,000	470,000	470,000	3,952,000

当初6年間の長期履修
予定を4年次修了時に
5年間に短縮

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	合計
入学金	180,000					180,000
授業料	560,000	560,000	560,000	560,000	1,120,000	3,360,000
実験実習料	65,000	67,000	67,000	67,000	134,000	400,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000		12,000
合計	808,000	630,000	630,000	630,000	1,254,000	3,952,000

6年間の長期履修の後、
さらに1年間在籍

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	7年目	合計
入学金	180,000							180,000
授業料	560,000	560,000	560,000	560,000	560,000	560,000	840,000	4,200,000
実験実習料	65,000	67,000	67,000	67,000	67,000	67,000	100,000	500,000
学会費	3,000	3,000	3,000	3,000				12,000
合計	808,000	630,000	630,000	630,000	627,000	627,000	940,000	4,892,000

※本学出身者の入学金は、90,000円となります。

※諸費として、学会費（年額3,000円）を徴収します。

（ただし、長期履修学生は入学より4年間の徴収とします）

※本学薬学部出身者については、学会費は不要です。

メモ

○ 出願書類 本学所定用紙 様式

必要書類を切り取って使用してください。なお、本学 Web サイトの入試情報ページ
<https://www.dwc.doshisha.ac.jp/admissions> よりダウンロードして使用することもできます。

出願書類（本学所定用紙）			頁	一般	社会人	卒業生社会人 特別推薦	外国人 留学生
大学院調査書（注1）			85	○	-	-	-
履歴書〈社会人〉			86	-	○	○	-
志望理由書〈社会人〉			87	-	○	○	-
自己推薦書			88	-	-	○	-
研究分野 希望調査書	博士課程（前期） 修士課程	英語英文学専攻	89	○	○	○	○
		日本語日本文化専攻	90	○	○	○	○
		情報文化専攻	91	○	○	○	○
		国際社会システム専攻	92	○	○	○	○
		看護学専攻	93	○	○	○	-
		生活デザイン専攻	94	○	○	○	○
専攻科目 希望調査書	修士課程	食物栄養科学専攻	95	○	○	○	○
研究分野 希望調査書	博士課程（後期）	英語英文学専攻	96	○	○	-	-
		日本語日本文化専攻	97	○	○	-	○
		看護学専攻	98	○	○	-	-
	博士課程	医療薬学専攻	99	○	○	○	○
研究計画書 〈社会人〉	修士課程	食物栄養科学専攻 〔臨床栄養学コース〕 【入学後、勤務を続ける方】	100	-	○	○	-
		食物栄養科学専攻 〔臨床栄養学コース〕 【入学後、勤務を続けない方】	101	-	○	○	-
研究計画書 表紙	博士課程（後期）	英語英文学専攻	102	○	○	-	-
		日本語日本文化専攻	103	○	○	-	○
		看護学専攻	104	○	○	-	-
	博士課程	医療薬学専攻	105	○	○	○	○
受験許可および就学承諾書（注2）			106	-	○	○	-
長期履修学生制度申請書（注3）			107	○	○	○	-
大学院入学資格審査申請書〈看護学研究科博士課程(前期)用〉 （注4）			108	○	○	-	-

注1) 本学出身者は不要。

注2) 勤務を継続しながら大学院に通学する場合のみ。

注3) 長期履修を希望する場合のみ。ただし、文学研究科 博士課程（後期）の学生には適用しません。

注4) 審査が必要な者のみ。

※外国人留学生入学試験の「学校長または指導教授の推薦書」「日本語能力認定書」は別に様式があります。

受験番号	※1
------	----

※1 記入しないでください。

大学院調査書

同志社女子大学大学院

希望専攻	英語英文学専攻 ・ 日本語日本文化専攻 ・ 情報文化専攻 ・ 国際社会システム専攻 ・ 医療薬学専攻 ・ 看護学専攻 ・ 生活デザイン専攻 ・ 食物栄養科学専攻 *いずれかに○印をつけてください。			
(ふりがな) 氏名	昭和・平成	年	月	日生
※2 出身大学・大学院	国立・公立・私立 大学 大学大学院	学部	学科	専攻
			研究科	専攻
	年	月	日	入学・編入学・転入学
	年	月	日	卒業・卒業見込・修了・修了見込
(卒業論文または主な研究題目)				
(在学中の状況)				
	記載責任者		印	志願者との関係

※2 博士課程（前期）、修士課程および薬学研究科（6年制課程卒業（見込含））の出願者は「出身大学」について、博士課程（後期）および薬学研究科（修士課程修了（見込含））の出願者は「出身大学院」について記入してください。

本書の記載事項に誤りが無いことを証明する。

20 年 月 日

大学名

学長名

(または学部長名・研究科長名)

印

受験番号 ※

※記入しないでください。

研究分野希望調査書

文学研究科 英語英文学専攻 博士課程（前期）

一般・社会人・卒業生社会人特別推薦・外国人 ※いずれかに○印をつけてください。	氏名
研究分野	「英米文学」 ・ 「言語・コミュニケーション」 ※当該専攻のカリキュラムを確認した上で、専攻する研究分野に○印をつけてください。 博士課程（前期）の試験科目全てにおいて、当該調査書の研究分野と異なる分野のテーマを選択し、論じた場合は合否判定の対象外としますので注意してください。
内容・理由	見本
研究計画 どのような方法・手順で研究しようと考えているのか具体的に記述してください。	見本

同志社女子大学大学院

※

--

※記入しないでください。

受験番号	※
------	---

※記入しないでください。

研究分野希望調査書

文学研究科 日本語日本文化専攻 博士課程（前期）

一般・社会人・卒業生社会人特別推薦・外国人 ※いずれかに○印をつけてください。	氏名
研究分野	「日本語学」・「日本文学」・「日本文化史」・「芸術文化」 ※当該専攻のカリキュラムを確認した上で、専攻する研究分野に○印をつけてください。 博士課程（前期）の試験科目「研究分野の専門科目に関する小論文」および「研究分野に関する基礎的知識」において、当該調査書の研究分野と異なる分野のテーマを選択し、論じた場合は合否判定の対象外としますので注意してください。
内容・理由	（ここに記入欄）
研究計画 どのような方法・手順で研究しようと考えているのか具体的に記述してください。	（ここに記入欄）

同志社女子大学大学院

※

※記入しないでください。

受験番号	※
------	---

※記入しないでください。

研究分野希望調査書

文学研究科 情報文化専攻 修士課程

一般・社会人・卒業生社会人特別推薦・外国人 ※いずれかに○印をつけてください。	氏名
研究分野	「メディア文化」 ・ 「表現文化」 ※専攻する研究分野に○印をつけてください。
研究テーマ 現在あなたが考えている研究テーマについて具体的に記述してください。	(Blank area for research theme)
研究計画 どのような方法・手順で研究しようと考えているのか具体的に記述してください。	(Blank area for research plan)

同志社女子大学大学院

※

※記入しないでください。

受験番号	※
------	---

※記入しないでください。

研究分野希望調査書

国際社会システム研究科 国際社会システム専攻 修士課程

一般・社会人・卒業生社会人特別推薦・外国人 ※いずれかに○印をつけてください。	氏名
研究分野	「国際協力と国際交流」・「現代社会と文化」・「現代社会とこども」 ※専攻する研究分野に○印をつけてください。
研究テーマ 現在あなたが考えている研究テーマについて具体的に記述してください。	(Blank area for research theme)
研究計画 どのような方法・手順で研究しようと考えているのか具体的に記述してください。	(Blank area for research plan)

同志社女子大学大学院

※

※記入しないでください。

受験番号	※
------	---

※記入しないでください。

研究分野希望調査書

看護学研究科 看護学専攻 博士課程（前期）

一般・社会人・卒業生社会人特別推薦 ※いずれかに○印をつけてください。	氏名
--	----

・確認事項があるため、出願に先立ち本学看護学部・看護学研究科事務室へ必ず連絡してください。（連絡後、下記連絡確認欄にチェックをしてください。）

※看護学研究科事務室への連絡確認欄



研究分野・領域	<p>【 】 看護学研究分野 臨床看護学領域（成人看護学）</p> <p>【 】 看護学研究分野 臨床看護学領域（ウイメンズヘルス）</p> <p>【 】 看護学研究分野 広域看護学領域（高齢者・在宅看護学）</p> <p>【 】 看護学研究分野 広域看護学領域（公衆衛生看護学）</p> <p>【 】 助産学実践分野</p> <p>※当該専攻のカリキュラムを確認した上で、専攻する研究分野・領域に【○】印をつけてください。</p> <p>※試験科目「研究分野の専門科目に関する小論文」において、上記【○】をつけた分野・領域以外のテーマを選択し論じた場合は、合否判定の対象外としますので注意してください。</p>
内容・理由	

※次頁あり

※

【1/2】

※記入しないでください。

※必ず黒のボールペン（消えるボールペンは不可）または万年筆で記入してください。

受験番号	※
------	---

※記入しないでください。

研究分野希望調査書

看護学研究科 看護学専攻 博士課程（前期）

氏名 _____

<p>研究計画</p> <p>どのような方法・手順で研究しようと考えているのか具体的に記述してください。</p>	
--	--

同志社女子大学大学院

※

--

※記入しないでください。

受験番号	※
------	---

※記入しないでください。

研究分野希望調査書

生活科学研究科 生活デザイン専攻 修士課程

一般・社会人・卒業生社会人特別推薦・外国人 *いずれかに○印をつけてください。	氏名
研究分野	「くらしのデザイン」 ・ 「こころのデザイン」 *当該専攻のカリキュラムを確認した上で、専攻する研究分野に○印をつけてください。 修士課程の試験科目「研究分野の専門科目に関する小論文」において、当該調査書の研究分野と異なる分野のテーマを選択し、論じた場合は合否判定の対象外としますので注意してください。
研究テーマ 現在あなたが考えている研究テーマについて具体的に記述してください。	
研究計画 どのような方法・手順で研究しようと考えているのか具体的に記述してください。	

同志社女子大学大学院

※

※記入しないでください。

※記入しないでください。

専攻科目希望調査書

生活科学研究科 食物栄養科学専攻 修士課程

一般・社会人・卒業生社会人特別推薦・外国人 ※いずれかに○印をつけてください。	氏名
--	----

- ・出願の際には、研究テーマと履修計画の確認、または臨床栄養学コースでのインターンシップ実習に関する確認事項があるため、出願に先立ち本学生活科学部・生活科学研究科事務室へ必ず連絡してください。(連絡後、下記連絡確認欄にチェックをしてください。)
- ・希望するコースに○印をつけてください。
食物栄養科学コースを希望する者は希望する研究分野にも○印をつけ、専攻科目を記入してください。

希望コース	研究分野	専攻科目
食物栄養科学コース	栄養学 食品学 調理学	第一希望科目 [] 第二希望科目 []
臨床栄養学コース		<input checked="" type="checkbox"/> *生活科学研究科事務室への連絡確認欄

希望理由	
研究計画	どのような方法・手順で研究しようとしているのか具体的に記述してください。 ※社会人入学試験で[臨床栄養学コース]を受験する方は別紙「研究計画書」に記述してください。

同志社女子大学大学院

※

※記入しないでください。

受験番号 ※

※記入しないでください。

研究分野希望調査書

文学研究科 英語英文学専攻 博士課程（後期）

一般・社会人 *いずれかに○印をつけてください。	氏名
研究分野	「英語学」 ・ 「英文学」 *当該専攻のカリキュラムを確認した上で、専攻する研究分野に○印をつけてください。
内容・理由	

同志社女子大学大学院

※

※記入しないでください。

受験番号	※
------	---

※記入しないでください。

研究分野希望調査書

文学研究科 日本語日本文化専攻 博士課程（後期）

一般 ・ 社会人 ・ 外国人 ※いずれかに○印をつけてください。	氏名
-------------------------------------	----

・確認事項があるため、出願に先立ち本学表象文化学部・文学研究科事務室へ必ず連絡してください。（連絡後、下記連絡確認欄にチェックをしてください。）

*文学研究科事務室への連絡確認欄

研究分野	「日本語学」・「日本文学」・「日本文化史」・「芸術文化」 *当該専攻のカリキュラムを確認した上で、専攻する研究分野に○印をつけてください。
内容・理由	

同志社女子大学大学院

※

※記入しないでください。

受験番号	※
------	---

※記入しないでください。

研究分野希望調査書

看護学研究科 看護学専攻 博士課程（後期）

一般・社会人 <small>*いずれかに○印をつけてください。</small>	氏名
--	----

・研究分野に関する事前相談を行う必要があるため、出願に先立ち本学看護学部・看護学研究科事務室へ必ず連絡してください。（連絡後、下記連絡確認欄にチェックをしてください。）

*看護学研究科事務室への連絡確認欄

研究分野・領域	<ul style="list-style-type: none"> 【 】 看護学研究分野 臨床看護学領域（成人看護学） 【 】 看護学研究分野 臨床看護学領域（ウイメンズヘルス） 【 】 看護学研究分野 広域看護学領域（高齢者・在宅看護学） 【 】 看護学研究分野 広域看護学領域（公衆衛生看護学） <p style="font-size: small;">*当該専攻のカリキュラムを確認した上で、専攻する研究分野・領域に【○】印をつけてください。</p>
内容・理由	

同志社女子大学大学院

※

※記入しないでください。

※必ず黒のボールペン（消えるボールペンは不可）または万年筆で記入してください。

受験 番号	※
----------	---

※記入しないでください。

研究分野希望調査書

薬学研究科 医療薬学専攻 博士課程

一般・社会人・卒業生社会人特別推薦・外国人 ※いずれかに○印をつけてください。	氏名
研究分野	A 群（基礎薬学領域） B 群（医療薬学領域） C 群（実践的臨床薬学領域） ※当該専攻のカリキュラムを確認した上で、専攻する研究分野に○印をつけてください。 ※C 群（実践的臨床薬学領域）に設置されている科目のうち、「実践的薬剤処方解析実習B」は薬剤師免許を取得していることが履修前提条件となります。
内容・理由	<div style="text-align: center; font-size: 48px; color: #FF69B4; opacity: 0.3; pointer-events: none;">見本</div>

同志社女子大学大学院

※

※記入しないでください。

研究計画書<社会人>

生活科学研究科 食物栄養科学専攻
[臨床栄養学コース]

氏名 _____

研究目的 (研究計画や目的について2年間で、何を、どこまで明らかにしようとするかがわかるように、焦点をしぼり具体的に記入すること。)

研究計画・方法 (研究目的を達成するための研究計画・方法を具体的に、なるべく箇条書きで記入すること。ただし、現在勤めている病院等の施設において実行可能なことに限る。)

同志社女子大学大学院

※次頁あり
【1/2】

研究計画書<社会人>

生活科学研究科 食物栄養科学専攻
[臨床栄養学コース]

氏名 _____

これまでの管理栄養士としての調査や研究などの成果について具体的に記入すること。

これまでの誌上および学会発表（該当者のみ）
※スペースが足りなければ別紙に記載してもよい。今回の研究テーマに限らない。

勤務先所属長または指導者の承認

貴学大学院入学希望者 _____ が、本施設において上記の研究を行うことを承認いたします。

20 年 月 日

所属

氏名

印

同志社女子大学大学院

研究計画書<社会人>

生活科学研究科 食物栄養科学専攻
[臨床栄養学コース]

氏名 _____

これまでの管理栄養士としての調査や研究などの成果について具体的に記入すること。

これまでの誌上および学会発表（該当者のみ）
※スペースが足りなければ別紙に記載してもよい。今回の研究テーマに限らない。

(2022 年度入学試験出願用)

(表紙)

同志社女子大学大学院
文学研究科英語英文学専攻 博士課程（後期）
研究計画書

受験番号

※

※記入しないでください。

入試区分	一般入学試験 ・ 社会人入学試験 *いずれかに○印をつけてください。		
希望 研究分野	<input type="checkbox"/> 英語学 <input type="checkbox"/> 英文学	氏名	
		本文	枚（頁）

(注)

1. 希望する研究分野の□欄に✓を記入してください。
2. 研究計画書は 2,000 字程度、A4 用紙（横書き、片面印刷）にパソコンで作成の上、この表紙とともにホチキス留め（左上 1 カ所）して提出してください。なお、手書きの場合は A4 判 400 字詰め原稿用紙を使用してください。
3. 研究計画書本文の枚数を記入してください。また、本文には必ずページ数を明記してください。

同志社女子大学大学院

(2022 年度入学試験出願用)

(表紙)

同志社女子大学大学院
文学研究科日本語日本文化専攻 博士課程 (後期)
研究計画書

受験番号

※

※記入しないでください。

入試区分	<input type="checkbox"/> 一般入学試験 ・ <input type="checkbox"/> 社会人入学試験 ・ <input type="checkbox"/> 外国人留学生入学試験 <small>*いずれかに○印をつけてください。</small>		
希望 研究分野	<input type="checkbox"/> 日本語学 <input type="checkbox"/> 日本文学 <input type="checkbox"/> 日本文化史 <input type="checkbox"/> 芸術文化	氏名	
		本文	枚 (頁)

(注)

1. 希望する研究分野の□欄に✓を記入してください。
2. 研究計画書は 2,000 字程度、A4 用紙 (横書き、片面印刷) にパソコンで作成の上、この表紙とともにホチキス留め (左上 1 カ所) して提出してください。なお、手書きの場合は A4 判 400 字詰め原稿用紙を使用してください。
3. 研究計画書本文の枚数を記入してください。また、本文には必ずページ数を明記してください。

同志社女子大学大学院

(2022 年度入学試験出願用)

(表紙)

同志社女子大学大学院
看護学研究科看護学専攻 博士課程 (後期)
研究計画書

受験番号

※

※記入しないでください。

入試区分	一般入学試験 ・ 社会人入学試験 *いずれかに○印をつけてください。
希望 研究分野	<input type="checkbox"/> 看護学研究分野 臨床看護学領域 (成人看護学) <input type="checkbox"/> 看護学研究分野 臨床看護学領域 (ウイメンズヘルス) <input type="checkbox"/> 看護学研究分野 広域看護学領域 (高齢者・在宅看護学) <input type="checkbox"/> 看護学研究分野 広域看護学領域 (公衆衛生看護学)
氏名	
本文	枚 (頁)

(注)

1. 希望する研究分野・領域の□欄に✓を記入してください。
2. 研究計画書は 2,000 字程度、A4 用紙 (横書き、片面印刷) にパソコンで作成の上、この表紙とともにホチキス留め (左上 1 カ所) して提出してください。なお、手書きの場合は A4 判 400 字詰め原稿用紙を使用してください。
3. 研究計画書本文の枚数を記入してください。また、本文には必ずページ数を明記してください。

(2022 年度入学試験出願用)

(表紙)

同志社女子大学大学院
薬学研究科医療薬学専攻 博士課程
研究計画書

受験番号

※

※記入しないでください。

入試区分	一般入学試験・社会人入学試験・ 本学卒業生対象社会人特別推薦入学試験・外国人留学生入学試験 <small>*いずれかに○印をつけてください。</small>		
希望 研究分野	<input type="checkbox"/> A群 (基礎薬学領域) <input type="checkbox"/> B群 (医療薬学領域) <input type="checkbox"/> C群 (実践的臨床薬学領域)	氏名	
		本文	枚 (頁)

(注)

- 希望する研究分野の□欄に✓を記入してください。
- 研究計画書は 2,000 字程度、A4 用紙 (横書き、片面印刷) にパソコンで作成の上、この表紙とともにホチキス留め (左上 1 カ所) して提出してください。なお、手書きの場合は A4 判 400 字詰め原稿用紙を使用してください。
- 研究計画書本文の枚数を記入してください。また、本文には必ずページ数を明記してください。

同志社女子大学大学院

受験番号	※
------	---

※記入しないでください。

同志社女子大学大学院入学試験
受験許可および就学承諾書

同志社女子大学長 様

20 年 月 日

所属機関所在地 _____

所属機関名 _____

代表者または所属長氏名 _____ ⑩

下記の者について、同志社女子大学大学院に出願することを許可します。なお、同人が貴学に入学する場合は、当機関に在職のまま就学することを承諾します。

記

(出願者) 氏名 _____

生年月日 昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

以上

受験番号	※
------	---

※記入しないでください。

同志社女子大学大学院長期履修学生制度申請書

20 年 月 日

フリガナ		生年月日 (和暦)	昭和・平成	年	月	日生
氏名	印					
出願する 研究科・専攻	研究科		専攻			
履修期間	長期履修学生として申請する修業年数_____年					
申請理由	<p style="text-align: center; font-size: 4em; opacity: 0.3;">見本</p>					
履修計画						
※入学試験出願書類の「研究分野希望調査書」または「専攻科目希望調査書」の研究計画に基づき、長期履修計画を申請履修期間により年次毎に時系列で記入してください。						

大学記入欄

(一般・社会人・卒業生対象社会人特別推薦入学試験用)

※必ず黒のボールペン（消えるボールペンは不可）または万年筆で記入してください。

大学院入学資格審査申請書

申請年月日：20 年 月 日

同志社女子大学長 殿

申請者	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	昭・平 年 月 日
	現住所	〒 — —
	電話番号	— —
志望研究科	看護学研究科	
志望専攻	看護学専攻	
志望課程	博士課程（前期）	

貴学の2022年度大学院入学試験の受験を希望していますので、下記書類を添えて出願資格の審査を申請します。

記

1. 最終出身学校の卒業証明書
2. 最終出身学校の成績証明書（または調査書）
3. 履歴書（本学所定用紙。巻末の「履歴書＜社会人＞」を使用すること）
4. 在職期間証明書

看護師、保健師、助産師のいずれかの免許を必要とする看護職としての「実務経験」を有することの所属長等の証明書（実務経験には、保健師学校および助産師学校の在学期間を含む）が必要です。

一般入学試験の 入学資格審査用	2年課程の看護系の短期大学または専修学校等の卒業・修了者は、出願時までに2年以上の証明 3年課程の看護系の短期大学または専修学校等の卒業・修了者は、出願時までに1年以上の証明
社会人入学試験の 入学資格審査用	2年課程の看護系の短期大学または専修学校等の卒業・修了者は、出願時までに5年以上の証明 3年課程の看護系の短期大学または専修学校等の卒業・修了者は、出願時までに4年以上の証明

5. 看護師免許証のコピー

以上



同志社女子大学 広報部入学課

〒610-0395 京都府京田辺市興戸

TEL (0774) 65-8811 (直通)

FAX (0774) 65-8460

[E-mail] examstaff@dwc.doshisha.ac.jp